Sound Laboratory

ZOOM®

Guitar Effects & Amp Simulator

G5

オペレーションマニュアル

このたびは、**ZOOM G5**（以下**G5**と呼びます）をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

G5の機能を十分に理解し、末永くご愛用いただくためにも、このマニュアルをよくお読みくださるようお願い致します。

なお、この取扱説明書はお手元に保存し、必要に応じてご覧ください。

目次

安全上の注意／使用上の注意…… 2
はじめに…… 3
用語について…… 3
各部の名称…… 4
電源を入れる…… 7
エフェクトを調節する…… 9
Zペダルを使う ……12
パッチを選択する……14
パッチを保存する……16
パッチ固有のパラメーターを設定する……18
各種設定を変更する……20
チューナーを使う……24
リズムを使う……26
ルーパーを使う……28
チューブブースターを使う……34
オーディオインターフェースとして利用する…35
バージョンアップデートの方法について…36
G5を工場出荷時の設定に戻す ……37
Zペダルを調節する ……38
エフェクトタイプとパラメーター……40
Zペダル エフェクトタイプとパラメーター…59
故障かな？と思う前に……62
仕 様 ……63
リズムリスト……63

© 株式会社 ズーム

本マニュアルの一部または全部を無断で複製／転載することを禁じます。

安全上の注意／使用上の注意

安全上の注意

このオペレーションマニュアルでは、誤った取り扱いによる事故を未然に防ぐための注意事項を、マークを付けて表示しています。マークの意味は次のとおりです。

⚠ 警告	「死亡や重症を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

図記号の例

❗	「実行しなければならない（強制）内容」です。
⃠	「してはいけない（禁止）内容」です。

⚠ 警告

ACアダプターによる駆動

- ❗ ACアダプターは、必ずZOOM AD-16を使用する。
- ⃠ コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100V以外では使用しない。
  AC100Vと異なる電源電圧の地域（たとえば国外）で使用する場合は、必ずZOOM製品取り扱い店に相談して適切なACアダプターを使用する。

改造について

- ⃠ ケースの開封や改造を加えない。

⚠ 注意

製品の取り扱いについて

- ❗ 落としたり、ぶつけたり、無理な力を加えない。
- ❗ 異物や液体を入れないように注意する。

使用環境について

- ⃠ 温度が極端に高いところや低いところでは使わない。
- ⃠ 暖房機やコンロなど熱源の近くでは使わない。
- ⃠ 湿度が極端に高いところや水滴のかかるところでは使わない。
- ⃠ 振動の多いところでは使わない。
- ⃠ 砂やほこりの多いところでは使わない。

ACアダプターの取り扱いについて

- ❗ 電源プラグをコンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜く。
- ❗ 長期間使用しないときや雷がなっているときは、電源プラグをコンセントから抜く。

接続ケーブルと入出力ジャックについて

- ❗ ケーブルを接続するときは、各機器の電源スイッチを必ずオフにしてから接続する。
- ❗ 移動するときは、必ずすべての接続ケーブルとAC アダプターを抜いてから移動する。

音量について

- ⃠ 大音量で長時間使用しない。

使用上の注意

他の電気機器への影響について

GS は、安全性を考慮して本体からの電波放出および外部からの電波干渉を極力抑えております。しかし、電波干渉を非常に受けやすい機器や極端に強い電波を放出する機器の周囲に設置すると影響が出る場合があります。そのような場合は、GSと影響する機器とを十分に距離を置いて設置してください。
デジタル制御の電子機器では、GSも含めて、電波障害による誤動作やデータの破損、消失など思わぬ事故が発生しかねません。注意してください。

お手入れについて

パネルが汚れたときは、柔らかい布で乾拭きしてください。それでも汚れが落ちない場合は、湿らせた布をよくしぼって拭いてください。クレンザー、ワックスおよびアルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。

故障について

故障したり異常が発生した場合は、すぐにACアダプターを抜いて電源を切り、他の接続ケーブル類もはずしてください。「製品の型番」「製造番号」「故障、異常の具体的な症状」「お客様のお名前、ご住所、お電話番号」をお買い上げの販売店またはズームサービスまで連絡してください。

著作権について

◎Windows® / Windows Vista® / Windows® 7はMicrosoft® 社の商標または登録商標です。◎Macintosh® / Mac OS® はApple Inc.の商標または登録商標です。◎文中のその他の製品名、登録商標、会社名は、それぞれの会社に帰属します。

＊文中のすべての商標および登録商標は、それらの識別のみを目的として記載されており、各所有者の著作権を侵害する意図はありません。

はじめに

9エフェクト同時使用

同時に8つのエフェクトと、ひとつのZペダルエフェクトを自由に選択、配列して使用可能。使用中のエフェクトを即座に表示できるスクロールキーを新搭載しました。

新開発 Zペダル搭載

新開発Zペダルを搭載し、直感的な操作を向上させました。

チューブブースター搭載

エフェクトの出力段に真空管(12AX7)を使ったチューブブースターを搭載しました。
真空管のサチュレーションを加えたブースト効果を得ることができます。

リズムと同期可能なルーパー機能

リズムと同期可能なルーパー機能を搭載し、最大60秒のループフレーズを録音することができます。

オートセーブ機能

オートセーブ機能を搭載し、操作内容を確実に保存します。

Edit&Shareに対応

パッチのバックアップやドラッグ＆ドロップでの並べ替えが可能な、PC用エディタライブラリアンEdit&Shareに対応しています。
Edit&Shareの詳しい情報はZOOMのWEBサイト(http://www.zoom.co.jp/)を確認してください。

用語について

パッチ

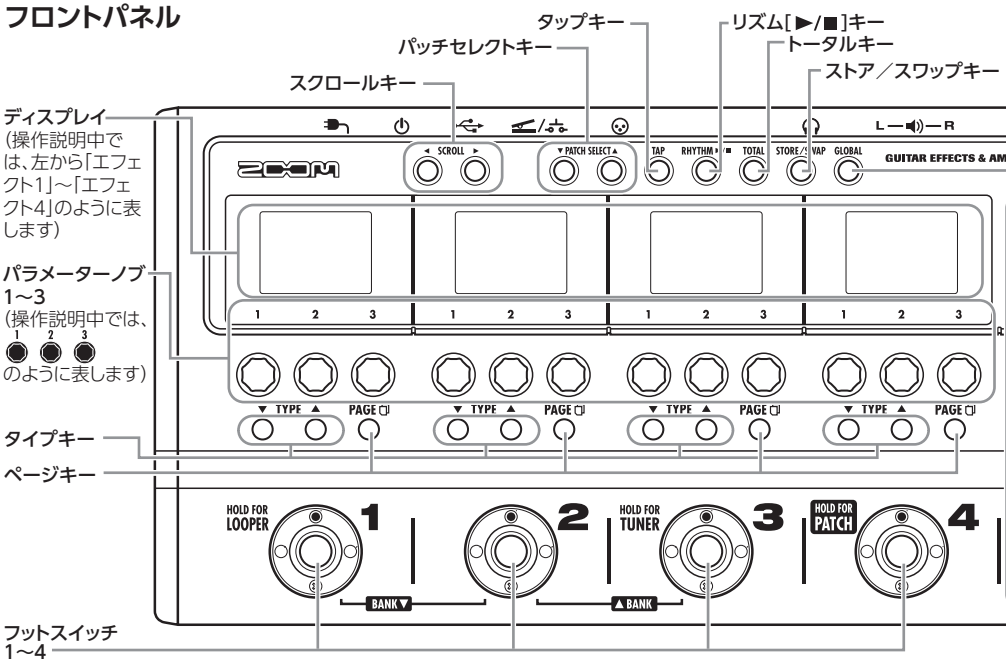
エフェクトのオン／オフやパラメーターの設定値を記憶したものをパッチと呼びます。
エフェクトの呼び出しや保存はパッチ単位で行います。G5は297パッチまで保存できます。

バンク

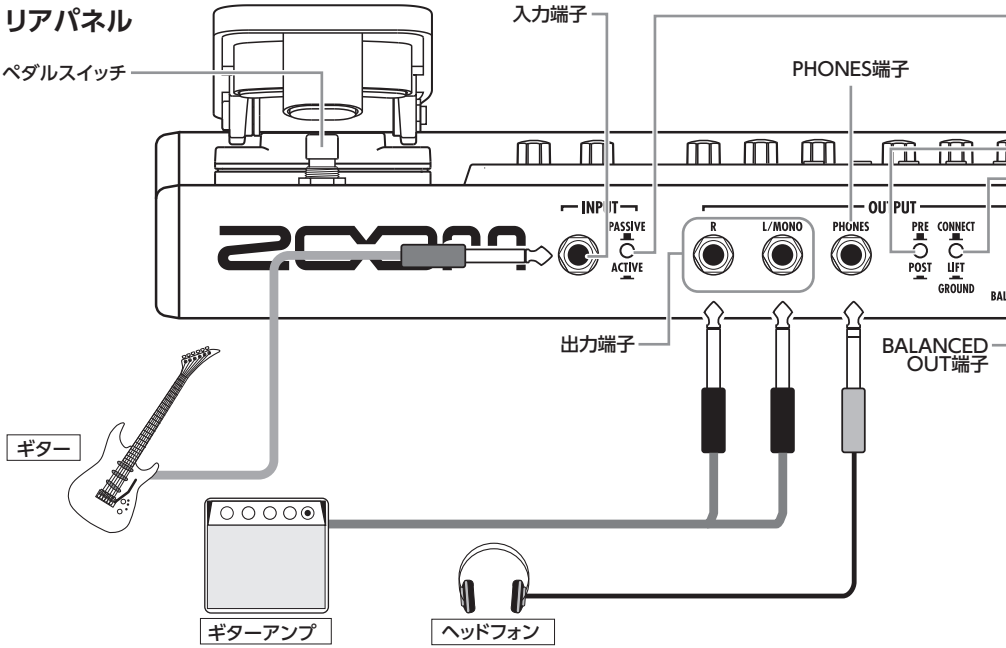
3つのパッチをひとまとめにしたものを“バンク”と呼びます。
バンクは01 ～ 99までの99バンクあります。

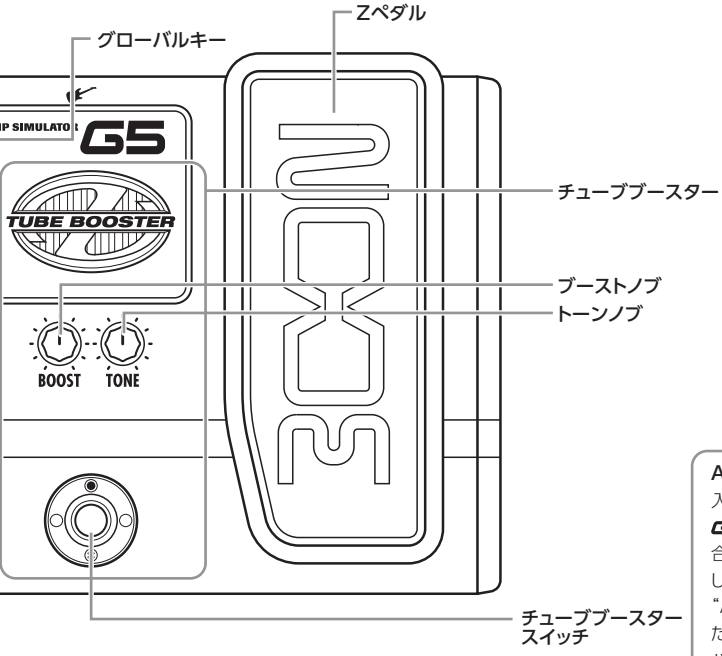
各部の名称

フロントパネル

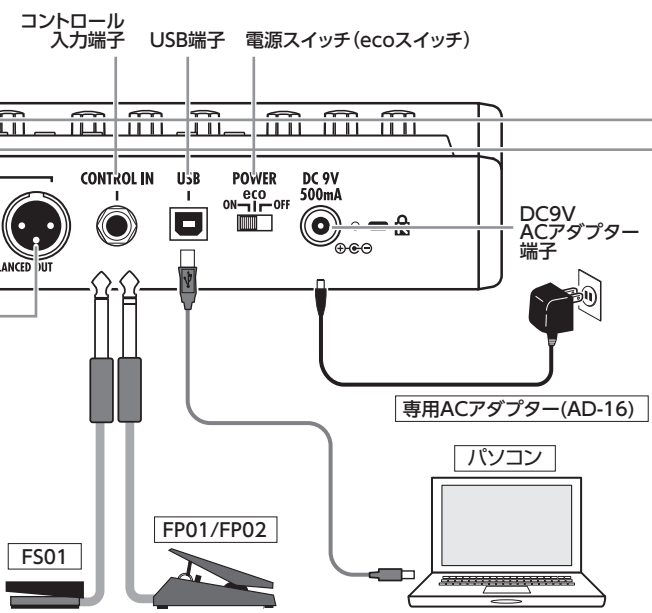


リアパネル





ACTIVE/PASSIVEスイッチ
入力特性を設定するスイッチです。
G5の前にエフェクターを接続する場合やアクティブのピックアップを搭載しているギターを使用する場合は“ACTIVE”(押し下げた状態)にしてください。
パッシブのピックアップを搭載したギターを接続する場合は“PASSIVE”(押し上げた状態)にしてください。

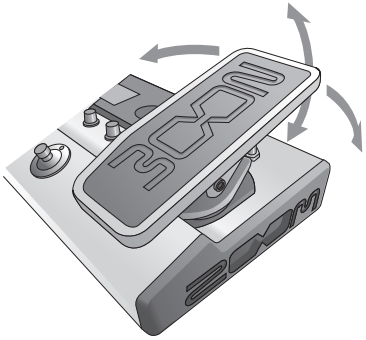


PRE/POSTスイッチ
BALANCED OUT端子から出力される信号の送出位置を選ぶスイッチです。
“POST”(押し下げた状態)ではエフェクト通過後、“PRE”(押し上げた状態)ではエフェクト通過前の信号が出力されます。

GROUNDスイッチ
BALANCED OUT端子のグランドへの接続／解除を切り替えるスイッチです。“LIFT”(押し下げた状態)では、グランドピンが信号経路から切り離され、“CONNECT”(押し上げた状態)ではグランドピンがグランドに接地します。

Zペダルについて

新開発のZペダルは、垂直方向に加え、水平方向に動かすこともできます。
Zペダルエフェクトと組み合わせることにより、直感的な操作が可能です。

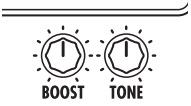


HINT

- Zペダルの設定方法はP12、調節方法はP38を参照してください。

チューブブースターについて

ギターアンプのプリ管として代表的な真空管12AX7の使用により、最大+16dBまでの増幅が可能です。
リード演奏時にONにすることにより、ギターアンプをオーバーロードさせ、パワフルな音量・音圧を得ることができます。

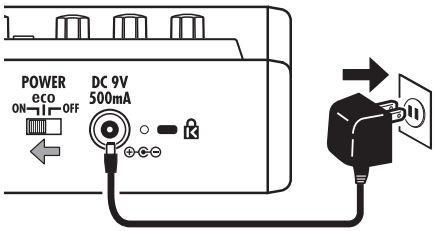


電源を入れる

電源を入れるには

- アンプの音量を最小にする。

- ACアダプターを接続してから、電源スイッチを“ON”にする。



- アンプの電源を入れ、音量を上げる。

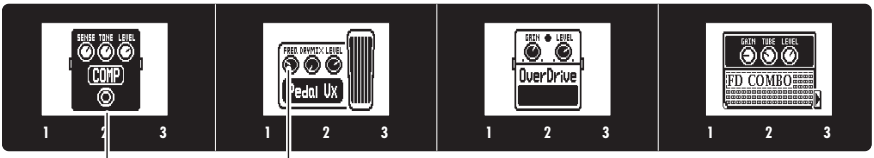
電源スイッチ "eco" について

操作をやめてから10時間経過すると自動的に電源が切れます。

常に電源をオンにしたい場合は電源スイッチを"ON"に設定して下さい。

ディスプレイ情報

■ ホーム画面:現在のパッチを表示

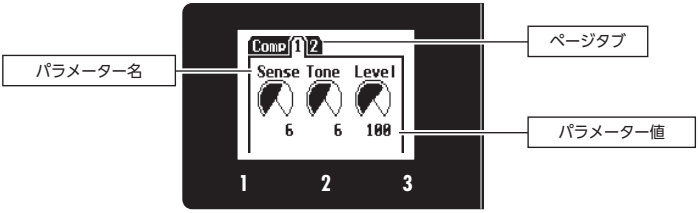


選択したエフェクトのグラフィック　バーチャルノブ

HINT

- バーチャルノブは現在のパラメーター値を表示します。

■ エディット画面:編集中のパラメーターを表示

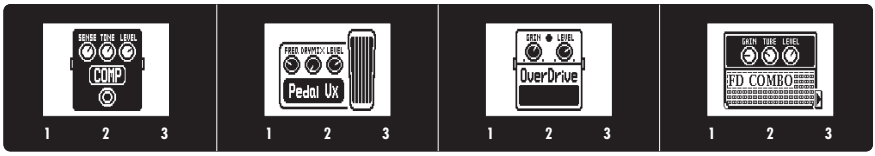


HINT

- 編集可能なパラメーターが4つ以上ある場合、ページタブが複数表示されます。

エフェクトを調節する

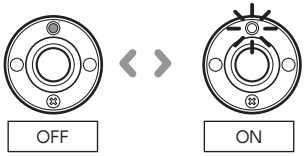
ホーム画面が表示されていることを確認する。



1 エフェクトのONとOFFを切り替えるには

・ 1、2、3、4を押す。

・ エフェクトのON/OFFが切り替わる。



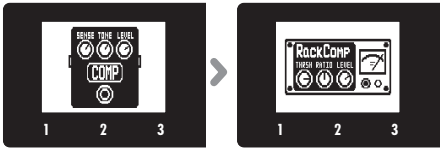
NOTE

- 各エフェクトのLEDが点灯している場合、ディスプレイに表示されているエフェクトがONになります。
- 各エフェクトのLEDが消灯している場合、ディスプレイに表示されているエフェクトがOFFになります。

2 エフェクトタイプを選択するには

・ ▼ TYPE ▲を押す。

・ エフェクトタイプが変更される。



HINT

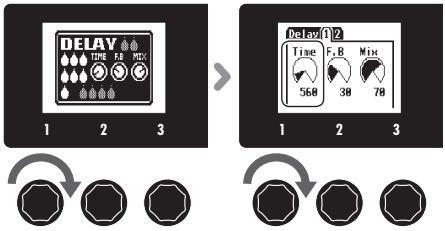
- エフェクトタイプ／パラメーターについては、P40以降を参照してください。
- Zペダルエフェクトについては、「Zペダルエフェクトタイプとパラメーター」を参照してください。
- エディットした内容は自動的に保存されます。

NEXT ›››

3 パラメーターを調節するには

・ 1 、 2 、 3 を回す。

・ エディット画面が開き、パラメーターがエディットされる。



NOTE

・ TimeやRateなどのエフェクトパラメーターで音符マークを選択すると、テンポに同期させることができます。

4 ページを変更するには

・ PAGE を押す。

・ 次のページが開く。

エフェクトの処理量制限について

GSは９つのエフェクトを自由に組み合わせることができますが、大きな処理量を必要とするエフェクトタイプ（アンプモデルなど）を組み合わせると、処理の限界を超えることがあります。その場合、“DSP FULL”と表示され、エフェクトがバイパス状態になります。いずれかのエフェクトタイプを変えるか“THRU”を選択することにより、この状態を回避できます。

NOTE

・ 各エフェクトは ON/OFF に関係なく同じ処理量を必要とします。

HINT

・ PAGE を１秒間長押しすることで、エフェクト処理を行わない“THRU”にジャンプすることができます。

NEXT ›››

5 エフェクトの表示をスクロールするには

・ SCROLL ◀ ▶ を押す。

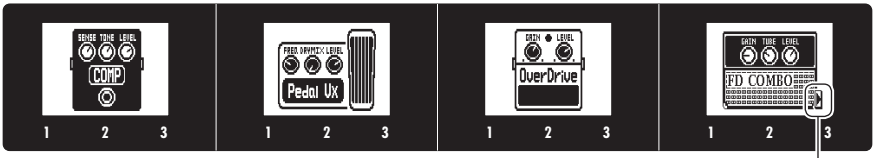
例: ▶ を押した場合

HINT

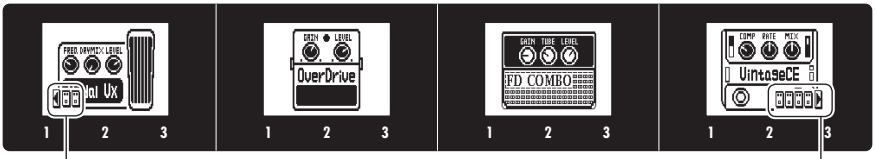
フットスイッチでもスクロールできます。

・左: 1 と 2 を同時に押す。

・右: 3 と 4 を同時に押す。



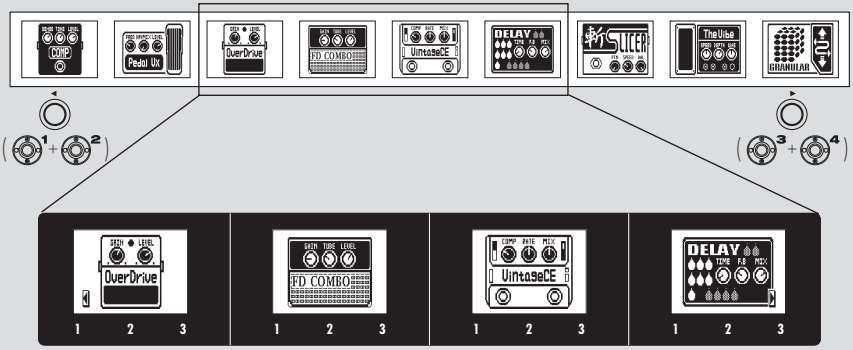
この先にエフェクトがあることを示す



この先にあるエフェクトの数を示す。

エフェクトのスクロールについて

GSでは一度に、8つの通常エフェクトとひとつのZペダルエフェクトの計9つを並べて使用できます。ディスプレイには、そのうち4つが表示されますが、スクロールによって表示位置を移動し、隠れているエフェクトを表示することができます。



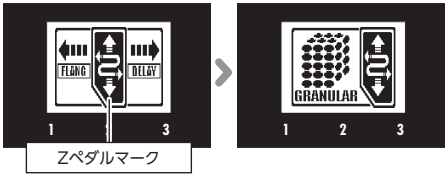
Z ペダルを使う

1 Zペダルエフェクトを選択するには

- ◀ SCROLL ▶ を押して、[Zペダルエフェクト]を表示する。

- ▼ TYPE ▲ を押す。

- エフェクトタイプが変更される。



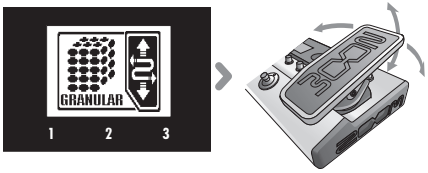
HINT

- ZペダルエフェクトにはZペダルマークが付いています。
- Zペダルエフェクトの種類については「Zペダル エフェクトタイプとパラメーター」を参照してください。

2 Zペダルエフェクトを設定するには

- Zペダルエフェクトを選択する。

- Zペダルに機能が自動的に割り当てられる。



NOTE

- 通常エフェクトに含まれるペダルエフェクトを選択した場合、Zペダルの垂直方向に機能が自動的に割り当てられます。オートアサインパラメーターは、「エフェクトとパラメーター」を参照してください。

3 Zペダルをカスタマイズするには

- ▼ TYPE ▲ を押す。

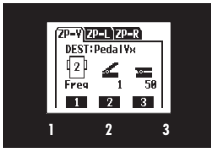
- CUSTOMを表示する。

NOTE

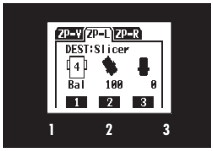
- CUSTOMを選択することで、Zペダルを使ってエフェクトのパラメーターを自由にコントロールすることができます。
- 割り当て可能なパラメーターは「エフェクトタイプとパラメーター」を参照してください。

■ ペダルの方向を設定するには

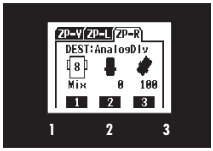
- PAGE を押して、ペダルを動かす方向を選択する。



垂直方向



水平左方向



水平右方向

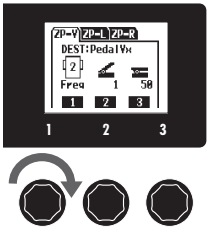
HINT

- 垂直方向のエフェクトは、Zペダル先端のペダルスイッチでON/OFFすることができます。

■ コントロールするパラメーターを選択するには

- 1 を回す。

- エフェクトの割り当て可能なパラメーターが表示される。



HINT

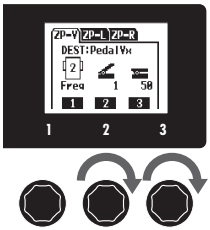
- INPUT VOL:入力レベルをコントロールする。
- OUTPUT VOL:出力レベルをコントロールする。(リズム、ルーパーの音量は変化しない)
- NO ASSIGN:設定中の方向に機能を割り当てない。

NOTE

- パラメーターについては、「エフェクトタイプとパラメーター」を参照してください。

■ 可変範囲を設定するには

- 2 (最小値)、3 (最大値)を回す。

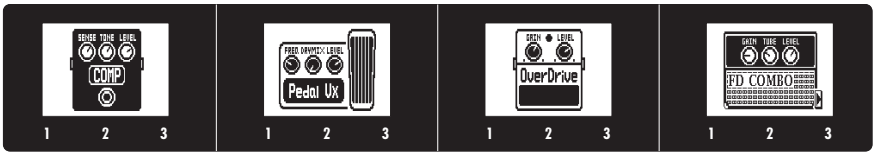


HINT

- 最小値を最大値より大きな値にすることも可能です。この場合ペダルを踏み込んだときに効果が最小になり、ペダルを戻したときに効果が最大になります。

パッチを選択する

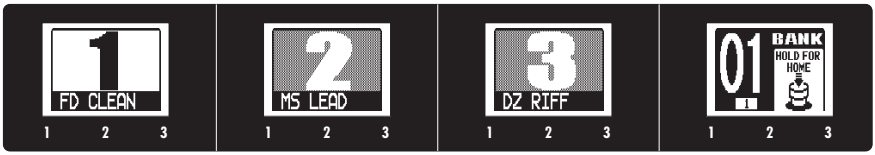
ホーム画面が表示されていることを確認する。



1 パッチの選択機能を有効にするには

- HOLD FOR PATCH 4 を1秒間長押しする。

- エフェクト1 ～ 3にはパッチ番号とパッチ名、エフェクト4にはバンク番号が表示される。



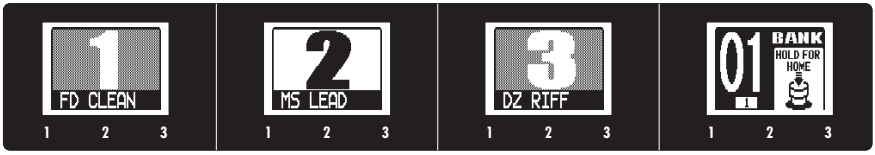
2 パッチを変更するには

- 1、2、3 を押す。

HINT

- ▼PATCH SELECT▲ でもパッチを変更することができます。

- パッチが変更される。

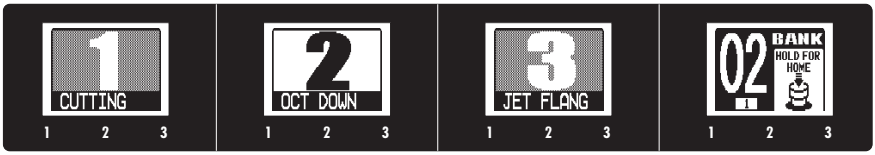


選択中のパッチ

3 バンクを変更するには

- 前のバンクを選択するには、1 と 2 を同時に押す。
- 次のバンクを選択するには、2 と 3 を同時に押す。
- エフェクト4の 1 を回す。

- バンク番号が変更される。

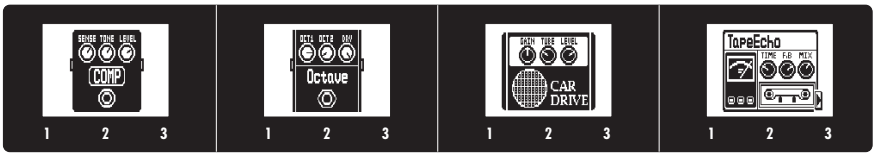


NOTE

- 2つのフットスイッチを同時に踏むとき、一瞬先に踏んだフットスイッチに反応して音色が変化してしまうことがありますので、切り替え時に音を出さないように注意してください。

4 ホーム画面に戻るには

- HOLD FOR PATCH 4 を1秒間長押しする。



パッチを保存する

*GS*はオートセーブ機能を搭載しているため、パラメーター調整後、設定が自動的に保存されます。

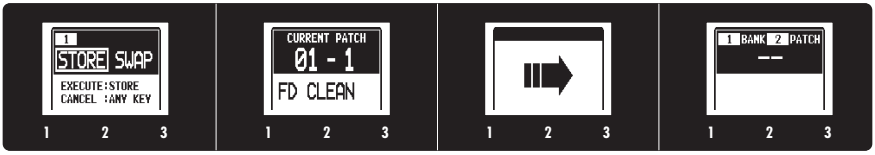
1 パッチを別の場所に保存／入れ替えするには

STORE/SWAP

・ ◯ を押す。

STORE/SWAP

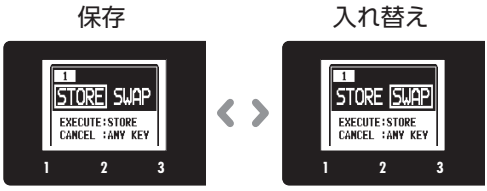
・ ◯ が点滅し、以下のような画面が表示される。



選択中のパッチ　　保存／入れ替え先のパッチ

2 保存と入れ替えのどちらを行うか選択するには

・ エフェクト1の 1 ◯ を回す。



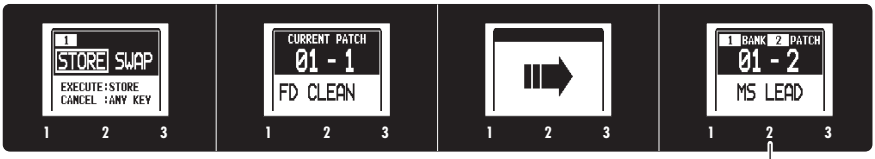
3 保存／入れ替え先のパッチを選択するには

■ 保存／入れ替え先のパッチ番号を変更するには

NOTE

- 現在選択中のパッチを保存先に選択することはできません。
- 現在の設定値は、自動的に保存されます。

• エフェクト4の 2 を回す。



■ 保存／入れ替え先のバンクを変更するには

• エフェクト4の 1 を回す。

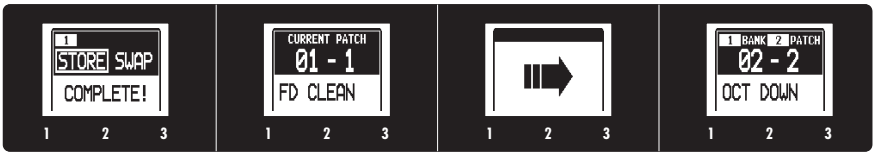
4 パッチの保存／入れ替えを実行するには

• STORE/SWAP を押す。

HINT

- キャンセルするには、STORE/SWAP 以外のキーを押します。

• 画面に“COMPLETE!”と表示され、保存／入れ替え先のパッチに移動する。



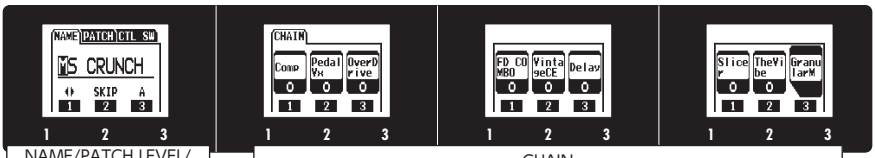
パッチ固有のパラメーターを設定する

1 トータルメニューを有効にするには

・ TOTAL を押す。

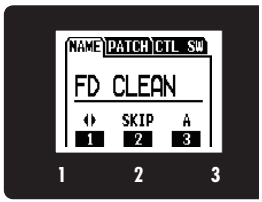
NOTE

- トータルパラメーターで行う設定は、パッチごとに保存されます。
- CHAIN機能(エフェクトの並べ替え)については、P19を参照してください。



2 パッチ名を変更するには

・ エフェクト1の 1 、 2 、 3 を回す。



1 ：カーソルを移動するには、1 を回す。

SKIP 2 ：文字／記号の種類を変更するには、2 を回す。

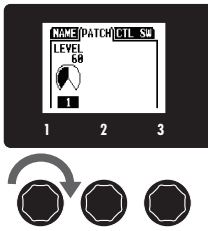
A 3 ：文字を変更するには、3 を回す。

NOTE

- 使用可能な文字／記号は次の通りです。
  ! # $ % & ' () +, -. ; = @ [] ^ _ ` { } ~A–Z, a–z, 0–9, (space)

3 パッチレベルを調節するには

・ エフェクト1の PAGE を押し、1 を回す。



NOTE

- 設定範囲は0 ～ 120です。

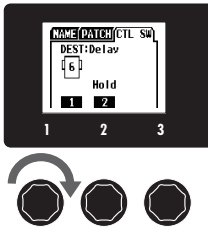
HINT

- すべてのパッチに共通の音量は、マスターレベルで調節します。
  (→P20)

4 オプションのフットスイッチを設定するには

・ エフェクト1の PAGE を押し、1 を回す。

・ エフェクトの割り当て可能な機能が表示される。



HINT

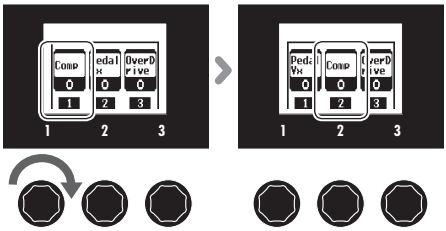
- BYPASS/MUTE：バイパス／ミュート状態への移行を設定する。
- TAP TEMPO：フットスイッチを繰り返し踏む間隔に合わせて、リズムやルーパー、エフェクトのテンポを設定する。
- NO ASSIGN：フットスイッチに機能を割り当てない。
- 選択したパラメーターに機能が複数ある場合は、さらに 2 で選択します。

NOTE

- 設定した機能を利用するときは、対応するエフェクトをONにしておく必要があります。
- エフェクトの割り当て可能な機能は、「エフェクトタイプとパラメーター」を参照してください。
- エクスプレッションペダル(FP01/FP02)を接続した場合は、ボリュームペダルとして使用できます。

5 エフェクトを並べ替えるには

・ エフェクト2 ～ 4の 1 、2 、3 を回して、エフェクトを並べ替える。



HINT

- OFFのエフェクトは、グレーアウト表示されます。

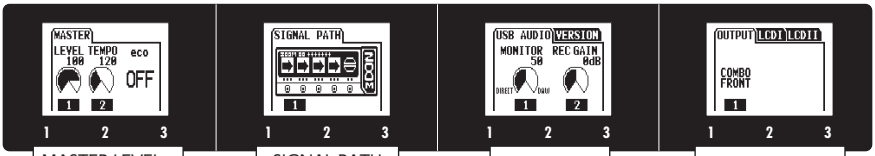
6 トータルメニューを終了するには

・ TOTAL を押す。

各種設定を変更する

1 グローバルメニューを有効にするには

・ GLOBAL を押す。



MASTER LEVEL
MASTER TEMPO
eco

SIGNAL PATH

USB AUDIO
VERSION

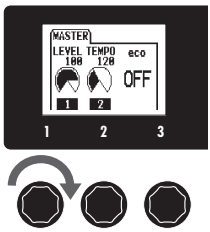
OUTPUT
LCD CONTRAST

NOTE

・ グローバルパラメーターで行う設定はすべてのパッチで共有されます。

2 マスターレベルを調節するには

・ エフェクト1の 1 を回す。



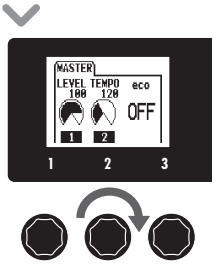
NOTE

・ 設定範囲は0 ～ 120です。

3 マスターテンポを設定するには

・エフェクト1の

を回す。



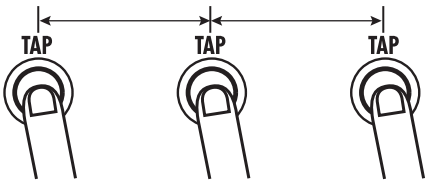
NOTE

- 設定範囲は40 ～ 250です。
- ここで設定したテンポは各エフェクト・リズム・ルーパーで共有されます。

■ タップによってテンポを設定するには

・

を設定したいテンポで2回以上押す。

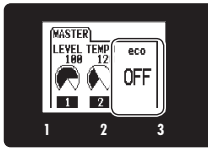


HINT

- 別売りのフットスイッチ(FS01)を使って、テンポを設定することも可能です。(→P19)

4 ecoモードの状態を確認するには

・マスターテンポの右側には、ecoモードのON/OFFが表示される。



NEXT ›››

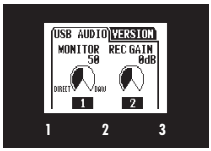
5 信号が流れる方向を選択するには

・エフェクト2の 1 を回す。

・ 1 を回して、信号が流れる方向を設定する。

6 USBオーディオのモニタリングバランスを調節するには

・エフェクト3の 1 を回す。

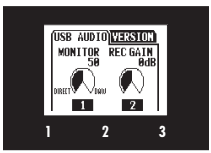


NOTE

- DAWソフト(パソコン)からの出力信号とダイレクトモニタリングのバランスを調整します。
- 設定範囲は0 ～ 100です。
- 0でダイレクト信号のみ、100でDAWソフト(パソコン)からの出力信号のみになります。

7 録音レベルを調節するには

・エフェクト3の 2 を回す。



NOTE

- DAWソフト(パソコン)へ送る音量を調節します。
- 設定範囲は-6dB ～ +6dBです。

8 ファームウェアバージョンを表示するには

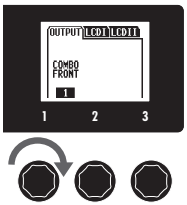
・エフェクト3の PAGE を押す。

HINT

・ ZOOMのWEBサイト(http://www.zoom.co.jp)で最新のファームウェアを確認してください。

9 接続する機器を選択するには

・エフェクト4の 1 を回す。

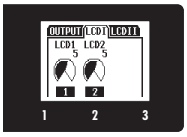


パラメーター値	解説
DIRECT	ヘッドフォンやモニタースピーカーに接続する場合
COMBO FRONT	一般的なコンボアンプのインプットに接続する場合
STACK FRONT	一般的なスタックアンプのインプットに接続する場合
COMBO POWER AMP	一般的なコンボアンプのリターンに接続する場合
STACK POWER AMP	一般的なスタックアンプのリターンに接続する場合

10 ディスプレイのコントラストを調節するには

・エフェクト4の PAGE を押し、“LCDI”または“LCDII”を表示する。

・“LCD1”～“LCD4”の を回す。



ページ	表示	対応するディスプレイ
LCDI	LCD1	エフェクト 1
	LCD2	エフェクト 2
LCDII	LCD3	エフェクト 3
	LCD4	エフェクト 4

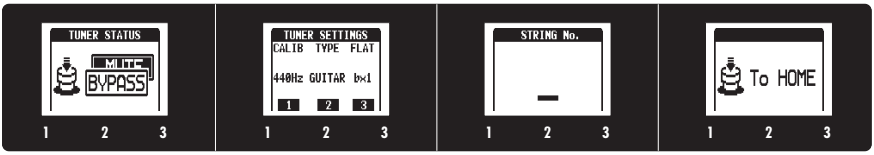
11 グローバルメニューを終了するには

・ GLOBAL を押す。

チューナーを使う

1 チューナーを有効にするには

・ HOLD FOR TUNER 3 を1秒間長押しする。

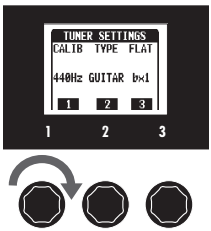


HINT

・ 1 を押すと、BYPASS、MUTEが切り替わります。

2 チューナーの基準ピッチを変更するには

・ エフェクト2の 1 を回す。

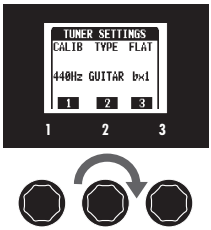


NOTE

- 基準ピッチは中央A=435Hz ～ 445Hzの範囲で調節できます。
- 基準ピッチは、電源を切っても記憶されます。

3 チューナータイプを変更するには

・ エフェクト2の 2 を回す。



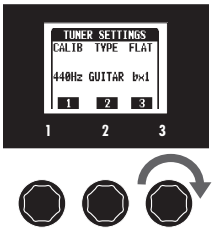
CHROMATIC
最寄りの音名(半音単位)と、その音名からどの程度ずれているかを表示します。

その他のチューナータイプ
選択したタイプに応じて最寄りの弦番号を表示し、本来合わせるべきピッチからどの程度ずれているかを表示します。選択できる種類は次の表の通りです。

表示	解説	弦番号／音名						
		7	6	5	4	3	2	1
GUITAR	7 弦ギターにも対応するギターの標準チューニング	B	E	A	D	G	B	E
OPEN A	開放弦を鳴らすと A のコードになるオープン A チューニング	-	E	A	E	A	C#	E
OPEN D	開放弦を鳴らすと D のコードになるオープン D チューニング	-	D	A	D	F#	A	D
OPEN E	開放弦を鳴らすと E のコードになるオープン E チューニング	-	E	B	E	G#	B	E
OPEN G	開放弦を鳴らすと G のコードになるオープン G チューニング	-	D	G	D	G	B	D
DADGAD	タッピング奏法などでよく使われる変則チューニング	-	D	A	D	G	A	D

4 フラットチューニングを使用するには

・ エフェクト2の 3 を回す。



NOTE

- 半音(♭×1)、一音(♭×2)、一音半(♭×3)下げてチューニングできます。
- チューナータイプが"CHROMATIC"のときは、フラットチューニングはできません。

5 ギターをチューニングするには

・ チューニングしたい弦を開放で弾き、ピッチを調節する。

■ CHROMATICチューナー

最寄りの音名とピッチのずれが表示されます。

■ その他のチューナー

最寄りの弦番号とピッチのずれが表示されます。

HINT

- ディスプレイの上にあるキーの点灯でもピッチを確認できます。

6 チューナーを終了するには

・ 2 、3 、4 を押す。

リズムを使う

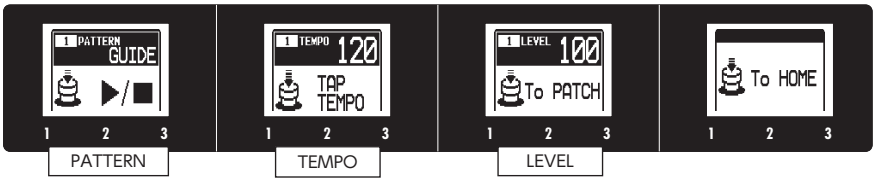
1 リズムを有効にするには

- RHYTHM ►/■ を押す。

HINT

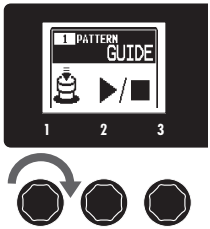
- ルーパー起動時にもリズムを鳴らすことができます。

- リズムパターンの再生が始まり、リズム設定画面が表示される。



2 リズムパターンを選択するには

- エフェクト1の 1 を回す。

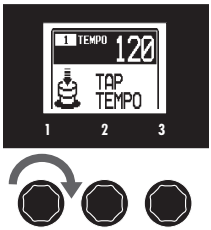


NOTE

- パターンの種類はP63を参照してください。

3 テンポを調節するには

- エフェクト2の 1 を回す。



HINT

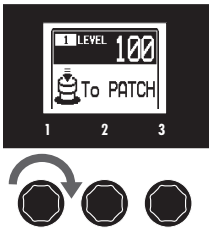
- 2 や TAP を使ってテンポを調節することも可能です。

NOTE

- 設定範囲は40 ～ 250です。
- ここで設定したテンポは各エフェクト・リズム・ルーパーで共有されます。

4 リズムの音量を調節するには

・ エフェクト3の 1 を回す。



NOTE

・ 設定範囲は0 ～ 100です。

5 リズムを停止するには

・ 1 を押す。

HINT

・ もう一度 1 を押すと、リズムパターンの再生が始まります。

6 リズムの設定を終了するには

■ リズムを停止して前の画面に戻る

・ RHYTHM ▶/■ を押す。

■ リズムの再生を続けながらパッチを選択する

・ 3 を押す。

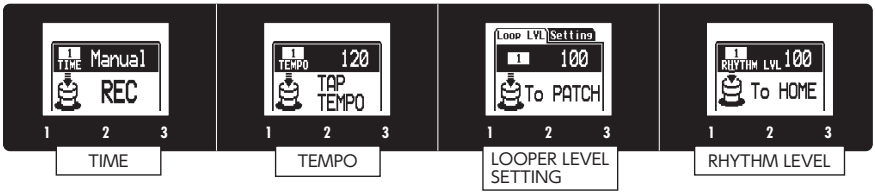
■ リズムの再生を続けながらホーム画面に戻る

・ 4 を押す。

ルーパーを使う

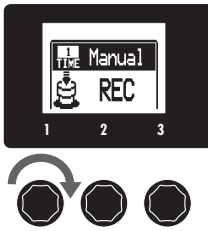
1 ルーパーを有効にするには

・ HOLD FOR LOOPER 1 を1秒間長押しする。



2 録音時間を設定するには

・ エフェクト1の 1 を回す。



Manual
フットスイッチを使って録音を開始、終了します。

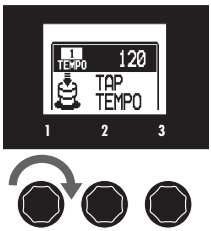
音符マーク
テンポと四分音符の数を設定して、録音時間を設定します。

NOTE

- ルーパーの録音時間は1.5 ～ 60秒(UNDOが有効の場合は30秒)です。
- 録音範囲に収まらない設定の場合、自動的に調節されます。
- 録音時間を変更すると録音データは消去されます。

3 テンポを調節するには

・ エフェクト2の 1 を回す。



HINT

- TAP を使ってテンポを調節することも可能です。
- 録音データがない場合、2 でTap Tempoすることができます。

NOTE

- 設定範囲は40 ～ 250です。
- テンポを変更すると録音データは消去されます。
- ここで設定したテンポは各エフェクト・リズム・ルーパーで共有されます。

4 フレーズを録音して再生するには

- 1 を押す。

■ “Manual”に設定されている場合

- 1 を再び押すか、最大録音時間に達すると、ループ再生が開始される。
  (ディスプレイに“PLAY”と表示される。)

■ 音符マークに設定されている場合

- 設定された時間、録音が行われてから、ループ再生が開始される。
  (ディスプレイに“PLAY”と表示される。)

HINT

- 録音中に 2 を押すと、録音をキャンセルできます。

NOTE

- リズム再生中は、プリカウント後に録音が開始されます。
- リズム再生中はクオンタイズが有効になり、録音終了のタイミングが多少ずれても、自動的に補正され正確なタイミングでループ再生されます。

5 ループ再生を停止するには

- 2 を押す。

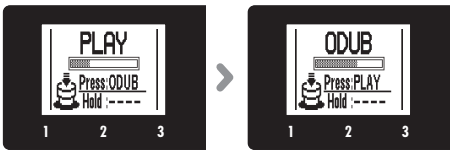
NEXT ›››

6 録音したフレーズにオーバーダビングするには

■ オーバーダビングを開始するには

• ループ再生中に を押す。

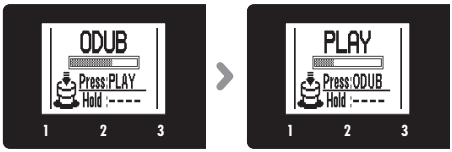
ループ再生中　　オーバーダビング中



■ オーバーダビングを終了するには

• を再び押す。

オーバーダビング中　　ループ再生中



7 ループを消去するには

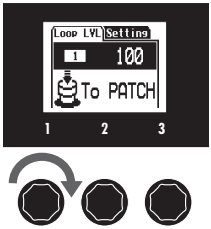
• を1秒間長押しする。

• ディスプレイに“CLEAR”と表示される。

8 音量を調整するには

■ フレーズの音量を調整するには

・ エフェクト3の 1 を回す。

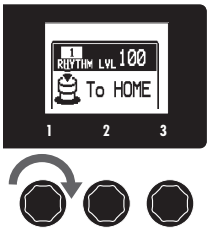


NOTE

・ 設定範囲は0 ～ 100です。

■ リズムの音量を調整するには

・ エフェクト4の 1 を回す。



NOTE

・ 設定範囲は0 ～ 100です。

9 他の画面に移るには

■ ルーパーの再生を続けながらパッチを選択するには

・ 3 を押す。

■ ルーパーの再生を続けながらホーム画面に戻るには

・ 4 を押す。

NOTE

・ ホーム画面に戻っても、録音したフレーズは消去されません。
・ 電源を切ると、録音したフレーズは消去されます。

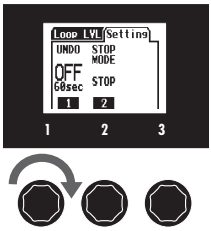
NEXT ›››

10 ルーパーの設定を変更するには

・ エフェクト3の PAGE ○ を押す。

■ UNDO機能を有効にするには

・ エフェクト3の 1 を回す。



NOTE

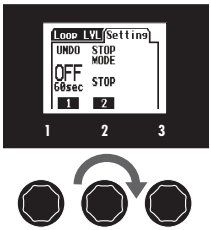
・ UNDO を有効にすると最長録音時間は30 秒になります。

HINT

・ UNDOを有効にすると、1 を1秒間押すことで、最後に行ったオーバーダビングを取り消すこと(UNDO)ができます。もう一度 1 を1秒間押すことで、UNDOで取り消した音を復活させること(REDO)ができます。

■ STOP MODEを選択するには

・ エフェクト3の 2 を回す。



STOP MODE	再生終了時の動作
STOP	再生をすぐに停止します。
FINISH	最後まで再生した後に停止します。
FADE OUT	フェードアウトした後に停止します。

HINT

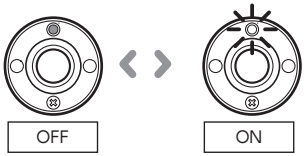
・ “FINISH”または“FADE OUT”の動作中でも、もう一度 2 を押すことで、すぐに再生を止めることができます。

チューブブースターを使う

1 チューブブースターのON/OFFを切り替えるには

・チューブブースターの を押す。

・チューブブースターのON/OFFが切り替わる。

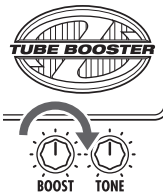


NOTE

- チューブブースターは真空管が温まるまでの間、5秒ほど音が出ないことがあります。
- USBオーディオでの録音信号は増幅できません。
- チューブブースターのON/OFF状態は記憶されません。起動時は必ずOFFとなります。

2 チューブブースターのブースト量を設定するには

・ を回す。



NOTE

- チューブブースターのブースト量は0 ～ 16dBとなります。

3 チューブブースターの音質を設定するには

・ を回す。

NOTE

- TONEノブを左に回すほど高域が抑えられた音質になります。

オーディオインターフェースとして利用する

動作環境は次の通りです。

■ 対応OS

〈Windows〉

Windows® XP SP3以降(32bit)
Windows® Vista SP1以降(32bit、64bit)
Windows® 7(32bit、64bit)
32bit: Intel® Pentium® 4 1.8GHz以上　RAM 1GB以上
64bit: Intel® Pentium® Dual Core 2.7GHz以上　RAM 2GB以上

〈Mac〉

OS X 10.5/10.6/10.7
Intel® Core Duo 1.83GHz 以上
RAM 1GB以上

■ 量子化ビット数

16bit

■ サンプリング周波数

44.1kHz

録音／再生などの操作方法は、付属のスタートアップガイドを参照してください。

HINT

- GSからの出力とパソコンからの出力のバランスを調整することができます。(→P22)
- 録音レベルを調整することができます。(→P22)

NOTE

- DAW ソフトのエコーバック機能を使う場合は、USB オーディオのモニタリングバランスを必ず 100 にしてください。(→P22)
  それ以外の設定の場合、出力信号がフランジャーのかかったような音色になります。

バージョンアップデートの方法について

最新のファームウェアをダウンロードするには

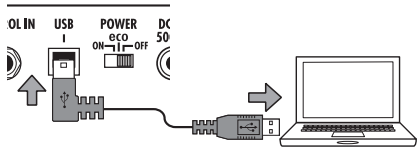
- ZOOMのWEBサイト(http://www.zoom.co.jp/)を確認してください。

HINT

- グローバルメニューで、現在のバージョンを確認することができます。(→P23)

1 バージョンアップデート機能を使用するには

- 電源スイッチが"OFF"になっていることを確認し、ACアダプターを接続する。
- USBケーブルを使ってパソコンに接続する。



- [1]と[2]を同時に押しながら、電源スイッチを"ON"にする。
- バージョンアップデート画面が表示される。

2 ファームウェアをバージョンアップデートするには

- パソコンでバージョンアップデートアプリケーションを起動し、バージョンアップデートを実行する。

NOTE

- バージョンアップデート中はUSBケーブルを抜かないでください。

HINT

- アプリケーションの操作については、ZOOMのWeb サイトを参照してください。

3 バージョンアップデートを完了するには

- バージョンアップデートが完了すると**GS**の画面に“COMPLETE!”と表示される。

- 電源スイッチを“OFF”にする。

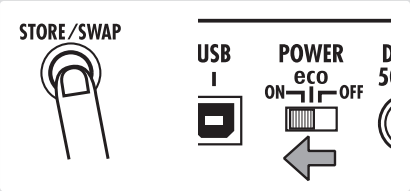
HINT

- ファームウェアのバージョンアップデートにより、保存済みのパッチが消去されることはありません。

GSを工場出荷時の設定に戻す

1. オールイニシャライズ機能を使用するには

- STORE/SWAP ◯ を押しながら、電源スイッチを“ON”にする。



- オールイニシャライズ画面が表示される。

2. オールイニシャライズ機能を実行するには

- STORE/SWAP ◯ を押す。

NOTE

- キャンセルするには、STORE/SWAP ◯ 以外を押します。

HINT

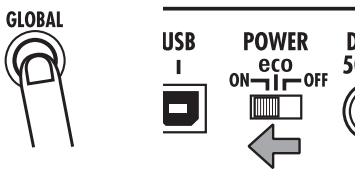
- オールイニシャライズを実行すると、パッチを含む全ての設定が工場出荷時の設定に置き換えられます。この操作は慎重に行ってください。

Z ペダルを調節する

1 感度を調節するには

GLOBAL

・ ◯ を押しながら、電源スイッチを“ON”にする。



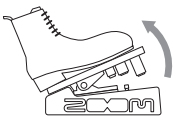
NOTE

・ 以下の場合に調整してください。
- ペダルを踏んでもあまり効果がない。
- 軽く踏んだだけなのに音量や音色が大きく変化してしまう。

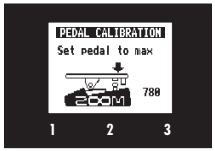
STORE/SWAP

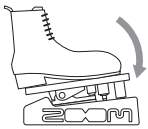
・ 次の順にZペダルを操作し、その都度 ◯ を押す。

1.

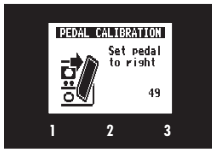


2.

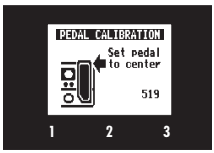




3.

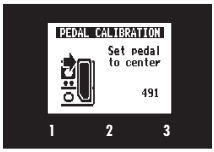


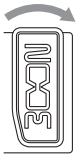
4.



5.

6.





・ “OK!”と表示され調節が終わり、プレイモードに移行する。

HINT

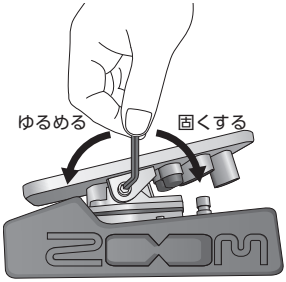
・ “ERROR!”と表示される場合は、最初に戻って、もう一度設定し直してください。

2 トルクを調節するには

5mmサイズの六角レンチを使って、Zペダルの垂直／水平方向のトルクを調節することができます。

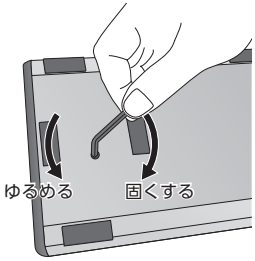
■ 垂直方向のトルクを調節するには

- ペダル側面の垂直トルク調整用ネジに六角レンチを挿し込む。
  ペダルを固くしたいときは時計回り、ゆるめたいときは反時計回りに回す。



■ 水平方向のトルクを調節するには

- 底面の水平トルク調整用ネジに六角レンチを挿し込む。
  ペダルを固くしたいときは時計回り、ゆるめたいときは反時計回りに回す。

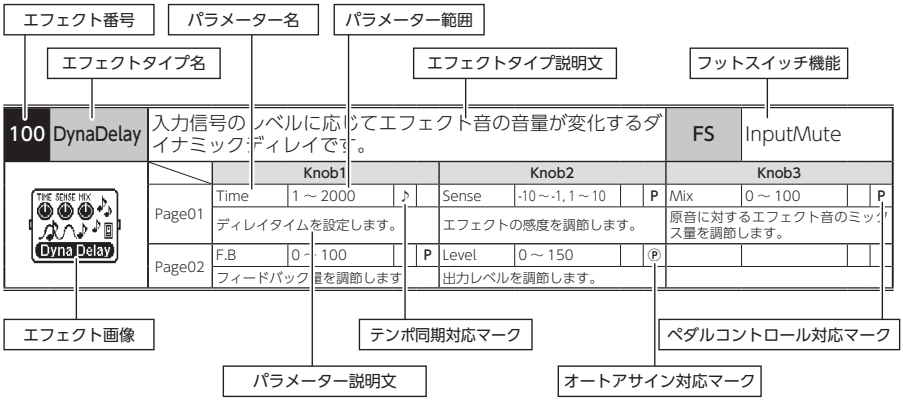


NOTE

- トルク調整用ネジをゆるめすぎると、内部でネジが外れペダルが固定できなくなる恐れがありますので、十分に注意してください。

エフェクトタイプとパラメーター

■ 表の見方



■ エフェクトタイプ／パラメーター　一覧

001 Comp

MXR Dynacomp風のコンプレッサーです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Sense	0 ～ 10 P	Tone	0 ～ 10	Level	0 ～ 150 P
	エフェクトの感度を調節します。		音質を調節します。		出力レベルを調節します。	
Page02	ATTCK	Slow, Fast				
	立ち上がり速度を選択します。					

002 RackComp

Compよりも細かい調節の可能なコンプレッサーです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	THRSH	0 ～ 50 P	Ratio	1 ～ 10	Level	0 ～ 150 P
	効果が現れる閾値を調節します。		圧縮率を調節します。		出力レベルを調節します。	
Page02	ATTCK	1 ～ 10				
	立ち上がり速度を選択します。					

003 M Comp

自然なかかり具合のコンプレッサーです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	THRSH	0 ～ 50 P	Ratio	1 ～ 10	Level	0 ～ 150 P
	効果が現れる閾値を調節します。		圧縮率を調節します。		出力レベルを調節します。	
Page02	ATTCK	1 ～ 10				
	立ち上がり速度を選択します。					

004 OptComp

APHEX Punch FACTORY風のコンプレッサーです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Drive	0 ～ 10	Tone	0 ～ 100	Level	0 ～ 150 P
	コンプレッションの深さを調節します。		音質を調節します。		出力レベルを調節します。	
Page02						

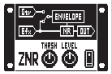
005 SlowATTCK

いわゆるバイオリン奏法のように、1音1音の立ち上がりをゆるやかにするエフェクトです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Time	1 ～ 50 P	Curve	0 ～ 10 P	Level	0 ～ 150 P
	立ち上がりにかかる時間を調節します。		音量変化のカーブを調整します。		出力レベルを調節します。	
Page02						

006 ZNR

音色を損なわずに無演奏時のノイズを抑えるノイズリダクションです。



	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	THRSH	1 ～ 25 P	DETCT	GtrIn, EfxIn	Level	0 ～ 150 P
	効果が現れる閾値を調節します。		制御信号の検出位置を選択します。		出力レベルを調節します。	
Page02						

007 NoiseGate

無演奏時に信号をカットするノイズゲートです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	THRSH	1 ～ 25 P	Level	0 ～ 150 P		
	効果が現れる閾値を調節します。		出力レベルを調節します。			
Page02						

008 DirtyGate

ゲートの閉じ方が特徴的なビンテージ風のゲートです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	THRSH	1 ～ 25 P	Level	0 ～ 150 P		
	効果が現れる閾値を調節します。		出力レベルを調節します。			
Page02						

009 GraphicEQ

6バンドのイコライザーです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	160Hz	-12 ～ 12	400Hz	-12 ～ 12	800Hz	-12 ～ 12
	160Hzのブースト／カット量を調節します。		400Hzのブースト／カット量を調節します。		800Hzのブースト／カット量を調節します。	
Page02	3.2kHz	-12 ～ 12	6.4kHz	-12 ～ 12	12kHz	-12 ～ 12
	3.2kHzのブースト／カット量を調節します。		6.4kHzのブースト／カット量を調節します。		12kHzのブースト／カット量を調節します。	
Page03	Level	0 ～ 150 P				
	出力レベルを調節します。					

010 ParaEQ

2バンドのパラメトリックイコライザーです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Freq1	20Hz ～ 20kHz	Q1	0.5, 1, 2, 4, 8, 16	Gain1	-12 ～ 12
	EQ1の中心周波数を調整します。		EQ1のQを調整します。		EQ1のゲインを調整します。	
Page02	Freq2	20Hz ～ 20kHz	Q2	0.5, 1, 2, 4, 8, 16	Gain2	-12 ～ 12
	EQ2の中心周波数を調整します。		EQ2のQを調整します。		EQ2のゲインを調整します。	
Page03	Level	0 ～ 150 P				
	出力レベルを調節します。					

011 Exciter

BBEソニックマキシマイザー風のエキサイターです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Bass	0 ～ 100	Trebl	0 ～ 100	Level	0 ～ 150 P
	低域の位相修正量を調節します。		高域の位相修正量を調節します。		出力レベルを調節します。	
Page02						

012 CombFLTR

フランジャーの変調を固定することで生じるクシ型フィルターをイコライザー的に利用するエフェクトです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Freq	1 ～ 50 P	Reso	-10 ～ 0 ～ 10 P	Mix	0 ～ 100 P
	強調する周波数を設定します。		効果のクセの強さを設定します。		原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。	
Page02	HiDMP	0 ～ 10	Level	0 ～ 150 P		
	エフェクト音の高音域の減衰量を調節します。		出力レベルを調節します。			

エフェクトタイプとパラメーター

013 AutoWah

ピッキングの強弱に応じてワウ効果がかかるエフェクトです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Sense	-10～-1, 1～10	P	Reso	0～10	P	Level	0～150	P
	エフェクトの感度を調節します。			効果のクセの強さを設定します。			出力レベルを調節します。		
Page02									

014 Resonance

ピッキングの強弱に応じてレゾナンスフィルターの周波数が動くエフェクトです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Sense	-10～-1, 1～10	P	Reso	0～10	P	Level	0～150	P
	エフェクトの感度を調節します。			効果のクセの強さを設定します。			出力レベルを調節します。		
Page02									

015 Cry

音色がトーキングモジュレーター風に変化するエフェクトです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Range	1～10	P	Reso	0～10	P	Sense	-10～-1, 1～10	P
	効果のかかる周波数帯域を調節します。			効果のクセの強さを設定します。			エフェクトの感度を調節します。		
Page02	Bal	0～100	P	Level	0～150	P			
	原音とエフェクト音のバランスを調節します。			出力レベルを調節します。					

016 SlowFLTR

ピッキングをトリガーにフィルターの周波数が動くエフェクトです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Time	1～50	P	Curve	0～10		Level	0～150	P
	音の変化にかかる時間を設定します。			変化のカーブを調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02	Reso	0～10	P	Chara	2Pole, 4Pole		DRCTN	Open, Close	
	効果のクセの強さを調節します。			フィルターのかかり具合を調節します。			変化の方向を選択します。		

017 M-Filter

幅広いセッティングが可能な MOOG MF-101 Low Pass Filter風のエンベロープフィルターです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Freq	0～100	P	Sense	0～10		Reso	0～10	P
	エンベロープフィルターの最低周波数を設定します。			エフェクトの感度を調節します。			効果のクセの強さを設定します。		
Page02	Type	HPF, BPF, LPF		Chara	2Pole, 4Pole		VLCTY	Fast, Slow	
	フィルターの特性を選択します。			フィルターのかかり具合を調節します。			フィルターの動く速さを設定します。		
Page03	Bal	0～100	P	Level	0～150	P			
	原音とエフェクト音のバランスを調節します。			出力レベルを調節します。					

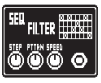
018 Step

音色が階段状に変化するエフェクトです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Depth	0～100		Rate	0～50	♪ P	Reso	0～10	P
	変調の深さを設定します。			変調の速さを設定します。			効果のクセの強さを設定します。		
Page02	Shape	0～10		Level	0～150	P			
	エフェクト音のエンベロープを設定します。			出力レベルを調節します。					

019 SeqFLTR

Z.Vex Seek Wah風のシーケンスフィルターです。



	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Step	2～8		PTTRN	1～8		Speed	1～50	♪ P
	シーケンスのステップ数を調節します。			エフェクトのパターンを設定します。			変調の速さを設定します。		
Page02	Shape	0～10		Reso	0～10	P	Level	0～150	P
	エフェクト音のエンベロープを設定します。			効果のクセの強さを設定します。			出力レベルを調節します。		

020 RndmFLTR

ランダムに特性が変化するフィルターエフェクトです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Speed	1 ～ 50	♪	P	Range	0 ～ 100		P	Reso	0 ～ 10		P
	変調の速さを設定します。				効果のかかる周波数帯域を調節します。				効果のクセの強さを設定します。			
Page02	Type	HPF, BPF, LPF			Chara	2Pole, 4Pole			Bal	0 ～ 100		P
	フィルターの特性を選択します。				フィルターのかかり具合を調節します。				原音とエフェクト音のバランスを調節します。			
Page03	Level	0 ～ 150		P								
	出力レベルを調節します。											

021 fCycle

周期的に特性が変化するフィルターエフェクトです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Rate	1 ～ 50	♪	P	Wave	Sine, Tri, SawUp. SawDn			Level	0 ～ 150		P
	変調の速さを設定します。				変調波形の種類を選択します。				出力レベルを調節します。			
Page02	Depth	0 ～ 100		P	Reso	0 ～ 10		P				
	変調の深さを設定します。				効果のクセの強さを設定します。							

022 Booster

信号のゲインを上げて迫力あるサウンドを作るブースターです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0 ～ 100	P	Tone	0 ～ 100		Level	0 ～ 150	P
	ゲインを調節します。			音質を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02									

023 OverDrive

世界ではじめて"オーバードライブ"の名を冠したコンパクトエフェクター BOSS OD-1のモデリングです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0 ～ 100	P	Tone	0 ～ 100		Level	0 ～ 150	P
	ゲインを調節します。			音質を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02									

024 T Scream

多くのギタリストがブースターとして愛用し、さまざまなクローンモデルを生んだIbanez TS808のモデリングです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0 ～ 100	P	Tone	0 ～ 100		Level	0 ～ 150	P
	ゲインを調節します。			音質を調節します			出力レベルを調節します。		
Page02									

025 Governor

Marshallの歪み系エフェクター Guv'norのモデリングです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0 ～ 100	P	Tone	0 ～ 100		Level	0 ～ 150	P
	ゲインを調節します。			音質を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02									

026 Dist+

世界中にディストーションの名を広めたエフェクター MXR distortion+のモデリングです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0 ～ 100	P	Tone	0 ～ 100		Level	0 ～ 150	P
	ゲインを調節します。			音質を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02									

027 Dist 1

超ロングセラーとなったBOSS のディストーションDS-1のモデリングです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0 ～ 100	P	Tone	0 ～ 100		Level	0 ～ 150	P
	ゲインを調節します。			音質を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02									

NEXT ›››

エフェクトタイプとパラメーター

028 Squeak

エッジの効いたディストーションサウンドで人気があるProCo RATのモデリングです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tone	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			音質を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02									

029 FuzzSmile

ユーモラスなパネルデザインと破壊的なサウンドでロックの歴史に名を刻んだFUZZ FACEのモデリングです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tone	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			音質を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02									

030 GreatMuff

太くて甘いファズサウンドが世界中の有名アーティストから愛された、ELECTRO HARMONIX BigMuffのモデリングです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tone	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			音質を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02									

031 MetalWRLD

ロングサスティンと迫力ある中低音が特徴の BOSS METAL ZONEのモデリングです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tone	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			音質を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02									

032 HotBox

真空管を内蔵したコンパクトプリアンプMATCHLESS HOT BOXのモデリングです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tone	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			音質を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02									

033 Z Clean

ズームオリジナルのクセのないクリーンサウンドです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tone	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			音質を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02									

034 Z MP1

ADA MP1とMarshall JCM800の組み合わせを元に作成したオリジナルサウンドです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tone	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			音質を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02									

035 Z Bottom

低域と中域を強調したハイゲインサウンドです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tone	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			音質を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02									

036 Z Dream

Mesa Boogie Road King Series IIのLeadチャンネルを元に仕上げたリード向けハイゲインサウンドです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tone	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			音質を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02									

037 Z Scream

低域から高域までバランスのとれたオリジナルハイゲインサウンドです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tone	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			音質を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02									

038 Z Neos

モディファイされたクラスAブリティッシュ・コンボアンプの音をモデリングしたクランチサウンドです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tone	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			音質を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02									

039 Z Wild

オーバードライブをさらにブーストしたハイゲインサウンドです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tone	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			音質を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02									

040 Lead

明るい音色で滑らかな歪みが特徴のディストーションサウンドです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tone	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			音質を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02									

041 ExtremeDS

歪みエフェクトとして世界最強のゲインを誇るハイゲインサウンドです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tone	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			音質を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02									

042 Aco.Sim

エレクトリックギターの音色をアコースティックギター風に変えるエフェクトです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Top	0～100	P	Body	0～100		Level	0～150	P
	アコースティックギター特有の弦の響きを調節します。			アコースティックギター特有の胴の響きを調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02									

043 FD COMBO

さまざまなジャンルのギタリストに愛されるFender Twin Reverb（'65）のモデリングサウンドです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tube	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			真空管アンプのコンプレッション感を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02	Trebl	0～100		Middl	0～100		Bass	0～100	
	高域の音量を調節します。			中域の音量を調節します。			低域の音量を調節します。		
Page03	Prese	0～100		CAB	別表1参照				
	超高域の音量を調節します。			キャビネットを選択します。					

NEXT ›››

044 DELUXE-R

65年製 Fender Deluxe Reverb のモデリングサウンドです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Gain	0 ～ 100 P	Tube	0 ～ 150 P	Level	0 ～ 150 P
	ゲインを調節します。		真空管アンプのコンプレッション感を調節します。		出力レベルを調節します。	
Page02	Trebl	0 ～ 100	Middl	0 ～ 100	Bass	0 ～ 100
	高域の音量を調節します		中域の音量を調節します。		低域の音量を調節します。	
Page03	Prese	0 ～ 100	CAB	別表1参照		
	超高域の音量を調節します。		キャビネットを選択します。			

045 FD VIBRO

63年製 Fender Vibroverbのモデリングサウンドです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Gain	0 ～ 100 P	Tube	0 ～ 150 P	Level	0 ～ 150 P
	ゲインを調節します。		真空管アンプのコンプレッション感を調節します。		出力レベルを調節します。	
Page02	Trebl	0 ～ 100	Middl	0 ～ 100	Bass	0 ～ 100
	高域の音量を調節します。		中域の音量を調節します。		低域の音量を調節します。	
Page03	Prese	0 ～ 100	CAB	別表1参照		
	超高域の音量を調節します。		キャビネットを選択します。			

046 US BLUES

Fender Tweed Bassmanのクランチサウンドです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Gain	0 ～ 100 P	Tube	0 ～ 150 P	Level	0 ～ 150 P
	ゲインを調節します。		真空管アンプのコンプレッション感を調節します。		出力レベルを調節します。	
Page02	Trebl	0 ～ 100	Middl	0 ～ 100	Bass	0 ～ 100
	高域の音量を調節します。		中域の音量を調節します。		低域の音量を調節します。	
Page03	Prese	0 ～ 100	CAB	別表1参照		
	超高域の音量を調節します。		キャビネットを選択します。			

047 VX COMBO

1960年代のリバプールサウンドを代表する、ブリティッシュ・コンボアンプのモデリングサウンドです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Gain	0 ～ 100 P	Tube	0 ～ 150 P	Level	0 ～ 150 P
	ゲインを調節します。		真空管アンプのコンプレッション感を調節します。		出力レベルを調節します。	
Page02	Trebl	0 ～ 100	Middl	0 ～ 100	Bass	0 ～ 100
	高域の音量を調節します。		中域の音量を調節します。		低域の音量を調節します。	
Page03	Prese	0 ～ 100	CAB	別表1参照		
	超高域の音量を調節します。		キャビネットを選択します。			

048 VX JMI

クラスAブリティッシュ・コンボアンプ初期モデルのモデリングサウンドです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Gain	0 ～ 100 P	Tube	0 ～ 150 P	Level	0 ～ 150 P
	ゲインを調節します。		真空管アンプのコンプレッション感を調節します。		出力レベルを調節します。	
Page02	Trebl	0 ～ 100	Middl	0 ～ 100	Bass	0 ～ 100
	高域の音量を調節します		中域の音量を調節します。		低域の音量を調節します。	
Page03	Prese	0 ～ 100	CAB	別表1参照		
	超高域の音量を調節します。		キャビネットを選択します。			

049 BG CRUNCH

Mesa Boogieのコンボアンプ MkIIIのクランチサウンドです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Gain	0 ～ 100 P	Tube	0 ～ 150 P	Level	0 ～ 150 P
	ゲインを調節します。		真空管アンプのコンプレッション感を調節します。		出力レベルを調節します。	
Page02	Trebl	0 ～ 100	Middl	0 ～ 100	Bass	0 ～ 100
	高域の音量を調節します。		中域の音量を調節します。		低域の音量を調節します。	
Page03	Prese	0 ～ 100	CAB	別表1参照		
	超高域の音量を調節します。		キャビネットを選択します。			

050 MATCH 30

Matchlessのフラッグシップモデル DC-30(チャンネル1)のモデリングサウンドです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Gain	0 ～ 100 P	Tube	0 ～ 100	Level	0 ～ 150 P
	ゲインを調節します。		真空管アンプのコンプレッション感を調節します。		出力レベルを調節します。	
Page02	Trebl	0 ～ 100	Middl	0 ～ 100	Bass	0 ～ 100
	高域の音量を調節します。		中域の音量を調節します。		低域の音量を調節します。	
Page03	Prese	0 ～ 100	CAB	別表1参照		
	超高域の音量を調節します。		キャビネットを選択します。			

051 CAR DRIVE

ハイエンドスモールコンボアンプCarr Mercuryのモデリングサウンドです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Gain	0 ～ 100 P	Tube	0 ～ 100	Level	0 ～ 150 P
	ゲインを調節します。		真空管アンプのコンプレッション感を調節します。		出力レベルを調節します。	
Page02	Trebl	0 ～ 100	Middl	0 ～ 100	Bass	0 ～ 100
	高域の音量を調節します		中域の音量を調節します。		低域の音量を調節します。	
Page03	Prese	0 ～ 100	CAB	別表1参照		
	超高域の音量を調節します。		キャビネットを選択します。			

052 TW ROCK

アメリカのブティックアンプ Two Rock Emerald 50のドライブチャンネルを使ったクランチサウンドです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Gain	0 ～ 100 P	Tube	0 ～ 100	Level	0 ～ 150 P
	ゲインを調節します。		真空管アンプのコンプレッション感を調節します。		出力レベルを調節します。	
Page02	Trebl	0 ～ 100	Middl	0 ～ 100	Bass	0 ～ 100
	高域の音量を調節します。		中域の音量を調節します。		低域の音量を調節します。	
Page03	Prese	0 ～ 100	CAB	別表1参照		
	超高域の音量を調節します。		キャビネットを選択します。			

053 TONE CITY

伝説のブリテッシュアンプSound City 50 Plus Mark2のモデリングサウンドです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Gain	0 ～ 100 P	Tube	0 ～ 100	Level	0 ～ 150 P
	ゲインを調節します。		真空管アンプのコンプレッション感を調節します。		出力レベルを調節します。	
Page02	Trebl	0 ～ 100	Middl	0 ～ 100	Bass	0 ～ 100
	高域の音量を調節します		中域の音量を調節します。		低域の音量を調節します。	
Page03	Prese	0 ～ 100	CAB	別表1参照		
	超高域の音量を調節します。		キャビネットを選択します。			

054 HW STACK

イギリスの伝統的なオールチューブアンプHiwatt Custom 100のモデリングです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Gain	0 ～ 100 P	Tube	0 ～ 100	Level	0 ～ 150 P
	ゲインを調節します。		真空管アンプのコンプレッション感を調節します。		出力レベルを調節します。	
Page02	Trebl	0 ～ 100	Middl	0 ～ 100	Bass	0 ～ 100
	高域の音量を調節します。		中域の音量を調節します。		低域の音量を調節します。	
Page03	Prese	0 ～ 100	CAB	別表1参照		
	超高域の音量を調節します。		キャビネットを選択します。			

055 TANGERINE

独特のデザインとサウンドを持つOrange Graphic 120のモデリングです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Gain	0 ～ 100 P	Tube	0 ～ 100	Level	0 ～ 150 P
	ゲインを調節します。		真空管アンプのコンプレッション感を調節します。		出力レベルを調節します。	
Page02	Trebl	0 ～ 100	Middl	0 ～ 100	Bass	0 ～ 100
	高域の音量を調節します。		中域の音量を調節します。		低域の音量を調節します。	
Page03	Prese	0 ～ 100	CAB	別表1参照		
	超高域の音量を調節します。		キャビネットを選択します。			

056 B-BREAKER

Marshallのコンボアンプ1962 Bluesbreakerのモデリングサウンドです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Gain	0 ～ 100 P	Tube	0 ～ 150	Level	0 ～ 150 P
	ゲインを調節します。		真空管アンプのコンプレッション感を調節します。		出力レベルを調節します。	
Page02	Trebl	0 ～ 100	Middl	0 ～ 100	Bass	0 ～ 100
	高域の音量を調節します		中域の音量を調節します。		低域の音量を調節します。	
Page03	Prese	0 ～ 100	CAB	別表1参照		
	超高域の音量を調節します。		キャビネットを選択します。			

057 MS CRUNCH

数々の伝説を生み出したMarshall 1959のクランチサウンドです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Gain	0 ～ 100 P	Tube	0 ～ 150	Level	0 ～ 150 P
	ゲインを調節します。		真空管アンプのコンプレッション感を調節します。		出力レベルを調節します。	
Page02	Trebl	0 ～ 100	Middl	0 ～ 100	Bass	0 ～ 100
	高域の音量を調節します。		中域の音量を調節します。		低域の音量を調節します。	
Page03	Prese	0 ～ 100	CAB	別表1参照		
	超高域の音量を調節します。		キャビネットを選択します。			

058 MS 1959

69年製 Marshall 1959 Plexiのモデリングサウンドです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Gain	0 ～ 100 P	Tube	0 ～ 150	Level	0 ～ 150 P
	ゲインを調節します。		真空管アンプのコンプレッション感を調節します。		出力レベルを調節します。	
Page02	Trebl	0 ～ 100	Middl	0 ～ 100	Bass	0 ～ 100
	高域の音量を調節します		中域の音量を調節します。		低域の音量を調節します。	
Page03	Prese	0 ～ 100	CAB	別表1参照		
	超高域の音量を調節します。		キャビネットを選択します。			

059 MS DRIVE

Marshallのスタックアンプ JCM2000のハイゲインサウンドです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Gain	0 ～ 100 P	Tube	0 ～ 150	Level	0 ～ 150 P
	ゲインを調節します。		真空管アンプのコンプレッション感を調節します。		出力レベルを調節します。	
Page02	Trebl	0 ～ 100	Middl	0 ～ 100	Bass	0 ～ 100
	高域の音量を調節します。		中域の音量を調節します。		低域の音量を調節します。	
Page03	Prese	0 ～ 100	CAB	別表1参照		
	超高域の音量を調節します。		キャビネットを選択します。			

060 BGN DRIVE

Bogner Ecstasy CH3のリードサウンドです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Gain	0 ～ 100 P	Tube	0 ～ 150	Level	0 ～ 150 P
	ゲインを調節します。		真空管アンプのコンプレッション感を調節します。		出力レベルを調節します。	
Page02	Trebl	0 ～ 100	Middl	0 ～ 100	Bass	0 ～ 100
	高域の音量を調節します		中域の音量を調節します。		低域の音量を調節します。	
Page03	Prese	0 ～ 100	CAB	別表1参照		
	超高域の音量を調節します。		キャビネットを選択します。			

061 BG DRIVE

Mesa Boogie DualRectifierのレッドチャンネル(Vintage モード)を使ったハイゲインサウンドです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Gain	0 ～ 100 P	Tube	0 ～ 150	Level	0 ～ 150 P
	ゲインを調節します。		真空管アンプのコンプレッション感を調節します。		出力レベルを調節します。	
Page02	Trebl	0 ～ 100	Middl	0 ～ 100	Bass	0 ～ 100
	高域の音量を調節します。		中域の音量を調節します。		低域の音量を調節します。	
Page03	Prese	0 ～ 100	CAB	別表1参照		
	超高域の音量を調節します。		キャビネットを選択します。			

062 DZ DRIVE

独立3チャンネルのコントロールが可能な、ドイツのハンドメイドギターアンプDiezel Herbertのチャンネル3を使ったハイゲインサウンドです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Gain	0 ～ 100 P	Tube	0 ～ 100	Level	0 ～ 150 P
	ゲインを調節します。		真空管アンプのコンプレッション感を調節します。		出力レベルを調節します。	
Page02	Trebl	0 ～ 100	Middl	0 ～ 100	Bass	0 ～ 100
	高域の音量を調節します。		中域の音量を調節します。		低域の音量を調節します。	
Page03	Prese	0 ～ 100	CAB	別表1参照		
	超高域の音量を調節します。		キャビネットを選択します。			

063 ALIEN

パワフルな低域が特徴のEngl Invaderのハイゲインサウンドです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Gain	0 ～ 100 P	Tube	0 ～ 100	Level	0 ～ 150 P
	ゲインを調節します。		真空管アンプのコンプレッション感を調節します。		出力レベルを調節します。	
Page02	Trebl	0 ～ 100	Middl	0 ～ 100	Bass	0 ～ 100
	高域の音量を調節します		中域の音量を調節します。		低域の音量を調節します。	
Page03	Prese	0 ～ 100	CAB	別表1参照		
	超高域の音量を調節します。		キャビネットを選択します。			

064 REVO-1

Krank Revolution 1 Plusのハイゲインサウンドです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Gain	0 ～ 100 P	Tube	0 ～ 100	Level	0 ～ 150 P
	ゲインを調節します。		真空管アンプのコンプレッション感を調節します。		出力レベルを調節します。	
Page02	Trebl	0 ～ 100	Middl	0 ～ 100	Bass	0 ～ 100
	高域の音量を調節します		中域の音量を調節します。		低域の音量を調節します。	
Page03	Prese	0 ～ 100	CAB	別表1参照		
	超高域の音量を調節します。		キャビネットを選択します。			

065 Tremolo

音量を周期的に上下させるエフェクトです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Depth	0 ～ 100 P	Rate	0 ～ 50 ♪ P	Level	0 ～ 150 P
	変調の深さを設定します。		変調の速さを設定します。		出力レベルを調節します。	
Page02	Wave	UP 0 ～ UP 9, DWN 0 ～ DWN 9, TRI 0 ～ TRI 9 P				
	変調波形を選択します。					

066 DuoTrem

二つのトレモロを組み合わせたエフェクトです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	RateA	0 ～ 50 ♪ P	RateB	0 ～ 50 ♪ P	Level	0 ～ 150 P
	LFO Aの変調の速さを調節します。		LFO Bの変調の速さを調節します。		出力レベルを調節します。	
Page02	DPT_A	0 ～ 100 P	DPT_B	0 ～ 100 P	Link	Seri, Para, STR
	LFO Aの変調の深さを調節します。		LFO Bの変調の深さを調節します。		2つのトレモロの接続方法を選択します。	
Page03	WaveA	UP 0 ～ UP 9 , DWN 0 ～ DWN 9 , TRI 0 ～ TRI 9	WaveB	UP 0 ～ UP 9 , DWN 0 ～ DWN 9 , TRI 0 ～ TRI 9		
	LFO Aの変調波形を選択します。		LFO Bの変調波形を選択します。			

067 Slicer

音を連続的に刻んでリズミカルなサウンドを作り出すエフェクトです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	PTTRN	1 ～ 20	Speed	1 ～ 50 ♪ P	Bal	0 ～ 100 P
	エフェクトのパターンを設定します。		変調の速さを設定します。		原音とエフェクト音のバランスを調節します。	
Page02	THRSH	0 ～ 50	Level	0 ～ 150 P		
	効果が現れる閾値を調節します。		出力レベルを調節します。			

エフェクトタイプとパラメーター

068 Phaser

音にシュワシュワした揺らぎを加えるエフェクトです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Rate	1 ～ 50	♪	P	Color	4 STG, 8 STG, inv 4, inv 8			Level	0 ～ 150		P
	変調の速さを設定します。				音色のタイプを選択します。				出力レベルを調節します。			
Page02												

069 DuoPhase

二つのフェイザーを組み合わせたエフェクトです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	RateA	1 ～ 50	♪	P	RateB	1 ～ 50, SyncA, RvrsA		P	Level	0 ～ 150		P
	LFO Aの変調の速さを調節します。				LFO Bの変調の速さを調節します。				出力レベルを調節します。			
Page02	ResoA	0 ～ 10		P	ResoB	0 ～ 10		P	Link	Seri, Para, STR		
	LFO Aの変調のクセの強さを調節します。				LFO Bの変調のクセの強さを調節します。				2つのフェイザーの接続方法を選択します。			
Page03	DPT_A	1 ～ 100		P	DPT_B	1 ～ 100		P				
	LFO Aの変調の深さを調節します。				LFO Bの変調の深さを調節します。							

070 WarpPhase

一方向に効果がかかるフェイザーです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Speed	1 ～ 50	♪	P	Reso	0 ～ 10		P	Level	0 ～ 150		P
	変調の速さを設定します。				効果のクセの強さを設定します。				出力レベルを調節します。			
Page02	DRCTN	Go, Back										
	進行方向を選択します。											

071 Chorus

原音にピッチを揺らしたエフェクト音をミックスし、揺れや厚みを加えるエフェクトです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Depth	0 ～ 100			Rate	1 ～ 50		P	Mix	0 ～ 100		P
	変調の深さを設定します。				変調の速さを設定します。				原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	Tone	0 ～ 10			Level	0 ～ 150		P				
	音質を調節します。				出力レベルを調節します。							

072 Detune

わずかにピッチシフトさせたエフェクト音と原音をミックスさせることで、変調感の少ないコーラス効果が得られるエフェクトタイプです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Cent	-25 ～ 25			PreD	0 ～ 50			Mix	0 ～ 100		P
	デチューン量をセント(1/100半音)単位で微調節します。				エフェクト音のプリディレイタイムを設定します。				原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	Tone	0 ～ 10			Level	0 ～ 150		P				
	音質を調節します。				出力レベルを調節します。							

073 VintageCE

BOSS CE-1風のヴィンテージコーラスです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Comp	0 ～ 9			Rate	1 ～ 50		P	Mix	0 ～ 100		P
	コンプレッサーの強さを設定します。				変調の速さを設定します。				原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	Level	0 ～ 150		P								
	出力レベルを調節します。											

074 StereoCho

クリアな音質のステレオコーラスです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Depth	0 ～ 100		P	Rate	1 ～ 50		P	Mix	0 ～ 100		P
	変調の深さを設定します。				変調の速さを設定します。				原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	Tone	0 ～ 10			Level	0 ～ 150		P				
	音質を調節します。				出力レベルを調節します。							

075 Ensemble

立体的な動きが特徴のコーラスアンサンブルです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Depth　0 ～ 100 変調の深さを設定します。	Rate　1 ～ 50 **P** 変調の速さを設定します。	Mix　0 ～ 100 **P** 原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。
Page02	Tone　0 ～ 10 音質を調節します。	Level　0 ～ 150 **P** 出力レベルを調節します。	

076 VinFLNGR

MXR M-117Rのようなアナログフランジャーのサウンドです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Depth　0 ～ 100 **P** 変調の深さを設定します。	Rate　0 ～ 50 ♪ **P** 変調の速さを設定します。	Reso　-10 ～ 10 **P** 効果のクセの強さを設定します。
Page02	PreD　0 ～ 50 **P** エフェクト音のプリディレイタイムを設定します。	Mix　0 ～ 100 **P** 原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。	Level　0 ～ 150 **P** 出力レベルを調節します。

077 Flanger

ADA Flangerのようなジェットサウンドです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Depth　0 ～ 100 **P** 変調の深さを設定します。	Rate　0 ～ 50 ♪ **P** 変調の速さを設定します。	Reso　-10 ～ 10 **P** 効果のクセの強さを設定します。
Page02	PreD　0 ～ 50 **P** エフェクト音のプリディレイタイムを設定します。	Mix　0 ～ 100 **P** 原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。	Level　0 ～ 150 **P** 出力レベルを調節します。

078 DynaFLNGR

入力信号のレベルに応じてエフェクト音の音量が変化するダイナミックフランジャーです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Depth　0 ～ 100 変調の深さを設定します。	Rate　0 ～ 50 ♪ **P** 変調の速さを設定します。	Sense　-10 ～ -1, 1 ～ 10 **P** エフェクトの感度を調節します。
Page02	Reso　-10 ～ 10 **P** 効果のクセの強さを設定します。	Level　0 ～ 150 **P** 出力レベルを調節します。	

079 Vibrato

自動的にビブラートのかかるエフェクトです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Depth　0 ～ 100 変調の深さを設定します。	Rate　0 ～ 50 ♪ **P** 変調の速さを設定します。	Bal　0 ～ 100 **P** 原音とエフェクト音のバランスを調節します。
Page02	Tone　0 ～ 10 音質を調節します。	Level　0 ～ 150 **P** 出力レベルを調節します。	

080 Octave

原音に1オクターブ下と2オクターブ下の音を加えるエフェクトです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Oct1　0 ～ 100 **P** 1オクターブ下のエフェクト音のレベルを調節します。	Oct2　0 ～ 100 **P** 2オクターブ下のエフェクト音のレベルを調節します。	Dry　0 ～ 100 **P** 原音のレベルを調節します。
Page02	Chara　0 ～ 100 エフェクトのキャラクタを調節します。	Tone　0 ～ 10 音質を調節します。	Level　0 ～ 150 **P** 出力レベルを調節します。

081 PitchSHFT

ピッチを上下にシフトさせるエフェクトです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Shift　-12 ～ 12, 24 ピッチシフト量を半音単位で設定します。"0"に設定するとデチューン効果が得られます。	Tone　0 ～ 10 音質を調節します。	Bal　0 ～ 100 **P** 原音とエフェクト音のバランスを調節します。
Page02	Fine　-25 ～ 25 ピッチシフト量を細かく調節します。	Level　0 ～ 150 **P** 出力レベルを調節します。	

082 MonoPitch

モノフォニック(単音弾き)専用の音揺れの少ないピッチシフターです。

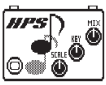
	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Shift　-12 ～ 12, 24 ピッチシフト量を半音単位で設定します。"0"に設定するとデチューン効果が得られます。	Tone　0 ～ 10 音質を調節します。	Bal　0 ～ 100 **P** 原音とエフェクト音のバランスを調節します。
Page02	Fine　-25 ～ 25 ピッチシフト量を細かく調節します。	Level　0 ～ 150 **P** 出力レベルを調節します。	

NEXT ›››

エフェクトタイプとパラメーター

083 HPS

設定されたキーやスケールに応じてピッチをシフトしたエフェクト音を出力する、インテリジェントなピッチシフターです。



	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Scale	-6, -5, -4, -3, -m, m, 3, 4, 5, 6 (別表2参照)	Key	C, C#, D, D#, E, F, F#, G, G#, A, A#, B	Mix	0 ～ 100 P
	原音に加えるピッチシフト音の音程を指定します。		ピッチシフトに使用するスケールのトニック(主音)を指定します。		原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。	
Page02	Tone	0 ～ 10	Level	0 ～ 150 P		
	音質を調節します。		出力レベルを調節します。			

084 BendCho

1音1音のピッキングに追従して、ピッチのベンディングを行うエフェクトです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Depth	0 ～ 100	Time	0 ～ 50 P	Bal	0 ～ 100 P
	変調の深さを設定します。		立ち上がりにかかる時間を設定します。		原音とエフェクト音のバランスを調節します。	
Page02	Mode	Up, Down	Tone	0 ～ 10	Level	0 ～ 150 P
	ピッチがベンドする方向を選択します。		音質を調節します。		出力レベルを調節します。	

085 MojoRolle

ピッキング後に音程を揺らすエフェクトです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Depth	0 ～ 100 P	Speed	0 ～ 100 ♪ P	Rise	0 ～ 100 P
	変調の深さを設定します。		変調の速さを設定します。		ピッキングから設定した効果が得られるまでの時間を設定します。	
Page02	Mode	Up-Dn, Up, Dn	Level	0 ～ 150 P		
	音程変化の方向を選択します。		出力レベルを調節します。			

086 RingMod

金属的なサウンドを作り出すエフェクトです。Freqパラメーターの設定で音色がガラリと変わります。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Freq	1 ～ 50 P	Tone	0 ～ 10	Bal	0 ～ 100 P
	変調に使用する周波数を設定します。		音質を調節します。		原音とエフェクト音のバランスを調節します。	
Page02	Level	0 ～ 150 P				
	出力レベルを調節します。					

087 BitCrush

ローファイな音を作り出すエフェクトです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Bit	4 ～ 16	SMPL	0 ～ 50 P	Bal	0 ～ 100 P
	ビットデプスを設定します。		サンプリングレートを設定します。		原音とエフェクト音のバランスを調節します。	
Page02	Tone	0 ～ 10	Level	0 ～ 150 P		
	音質を調節します。		出力レベルを調節します。			

088 Bomber

ピッキングすると爆発音が出るエフェクトです。

FS Trigger

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	PTTRN	HndGn, Arm, Bomb, Thndr	Decay	1 ～ 100 P	Bal	0 ～ 100 P
	効果音の種類を選択します。		残響の長さを設定します。		原音とエフェクト音のバランスを調節します。	
Page02	THRSH	0 ～ 50	Power	0 ～ 30	Tone	0 ～ 10
	効果が現れる閾値を調節します。		爆発の強さを調節します。		音質を調節します。	
Page03	Level	0 ～ 150 P				
	出力レベルを調節します。					

089 MonoSynth

入力信号のピッチを検出して発音するモノフォニック(単音弾き)ギターシンセサイザーです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Synth	0 ～ 100 P	Dry	0 ～ 100 P	Level	0 ～ 150 P
	シンセ音のレベルを調節します。		原音のレベルを調節します。		出力レベルを調節します。	
Page02	Wave	Sine, Tri, SawUp, SawDn	Tone	0 ～ 10	Speed	0 ～ 100 P
	波形を選択します。		音質を調節します。		ピッチ変化の滑らかさを調節します。	

090 Z-Organ

オルガンのサウンドをシミュレートしたエフェクトです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Upper 0 ～ 100 P 高音域の音量を調節します。	Lower 0 ～ 100 P 低音域の音量を調節します。	Dry 0 ～ 100 P 原音のレベルを調節します。
Page02	HPF 0 ～ 10 ハイパスフィルタのカットオフ周波数を調節します。	LPF 0 ～ 10 ローパスフィルタのカットオフ周波数を調節します。	Level 0 ～ 150 P 出力レベルを調節します。

091 AutoPan

音像が周期的に移動するエフェクトです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Rate 0 ～ 50 ♪ P 変調の速さを設定します。	Width L50 ～ R50 P 音像の移動する範囲を設定します。	Level 0 ～ 150 P 出力レベルを調節します。
Page02	Depth 0 ～ 10 P 変調の深さを設定します。	Clip 0 ～ 10 P 変調波形のつぶれ具合を調節します。値が大きいほどオートパンニングの効果が強調されます。	

092 Rt Closet

ロータリースピーカーをシミュレートしたエフェクトです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Bal 0 ～ 100 P ホーン(高域)とドラム(低域)のバランスを調節します。	Mode Slow,Fast P 回転モードを選択します。	Level 0 ～ 150 P 出力レベルを調節します。
Page02	Drive 0 ～ 100 プリアンプでの増幅量を調節します。		

093 Delay

最長5000mSのロングディレイに対応したディレイです。

FS Hold, InputMute

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Time 1 ～ 5000 ♪ ディレイタイムを設定します。	F.B 0 ～ 100 P フィードバック量を調節します。	Mix 0 ～ 100 P 原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。
Page02	HiDMP 0 ～ 10 ディレイ音の高音域の減衰量を調節します。	P-P MONO, P-P ディレイ音の出力方法をモノラルとピンポンから選択します。	Level 0 ～ 150 P 出力レベルを調節します。

094 TapeEcho

テープエコーの効果をシミュレートしたエフェクトです。"Time"パラメータを変化させると、エコー音のピッチが変化します。

FS InputMute

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Time 1 ～ 2000 ♪ P ディレイタイムを設定します。	F.B 0 ～ 100 P フィードバック量を調節します。	Mix 0 ～ 100 P 原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。
Page02	HiDMP 0 ～ 10 ディレイ音の高音域の減衰量を調節します。	Level 0 ～ 150 P 出力レベルを調節します。	

095 ModDelay

ディレイ音にモジュレーションの効果がかかるエフェクトです。

FS InputMute

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Time 1 ～ 2000 ♪ ディレイタイムを設定します。	F.B 0 ～ 100 P フィードバック量を調節します。	Mix 0 ～ 100 P 原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。
Page02	Rate 1 ～ 50 P 変調の速さを設定します。	Level 0 ～ 150 P 出力レベルを調節します。	

096 AnalogDly

最長5000mS のロングディレイに対応した、暖かみのあるアナログディレイのシミュレーションです。

FS Hold, InputMute

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Time 1 ～ 5000 ♪ ディレイタイムを設定します。	F.B 0 ～ 100 P フィードバック量を調節します。	Mix 0 ～ 100 P 原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。
Page02	HiDMP 0 ～ 10 ディレイ音の高音域の減衰量を調節します。	P-P MONO, P-P ディレイ音の出力方法をモノラルとピンポンから選択します。	Level 0 ～ 150 P 出力レベルを調節します。

NEXT ›››

エフェクトタイプとパラメーター

097 ReverseDL

最長2500mSのロングディレイに対応した、リバースディレイです。

FS: Hold, InputMute

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Time 10～2500 ♪	F.B 0～100 P	Bal 0～100 P
	ディレイタイムを設定します。	フィードバック量を調節します。	原音とエフェクト音のバランスを調節します。
Page02	HiDMP 0～10	Level 0～150 P	
	ディレイ音の高音域の減衰量を調節します。	出力レベルを調節します。	

098 MultiTapD

ディレイタイムの異なる複数系統のディレイ音が得られるエフェクトです。

FS: InputMute

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Time 1～3000 ♪	PTTRN 1～8	Mix 0～100 P
	ディレイタイムを設定します。	エフェクトのパターンを設定します。	原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。
Page02	Tone 0～10	Level 0～150 P	
	音質を調節します。	出力レベルを調節します。	

099 DynaDelay

入力信号のレベルに応じてエフェクト音の音量が変化するダイナミックディレイです。

FS: InputMute

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Time 1～2000 ♪	Sense -10～-1, 1～10 P	Mix 0～100 P
	ディレイタイムを設定します。	エフェクトの感度を調節します。	原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。
Page02	F.B 0～100 P	Level 0～150 P	
	フィードバック量を調節します。	出力レベルを調節します。	

100 FilterDly

ディレイ音にフィルターの効果がかかるエフェクトです。

FS: InputMute

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Time 1～2000 ♪	F.B 0～100 P	Mix 0～100 P
	ディレイタイムを設定します。	フィードバック量を調節します。	原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。
Page02	Rate 1～50 P	Depth 0～100 P	Reso 0～10 P
	変調の速さを設定します。	変調の深さを設定します。	効果のクセの強さを設定します。
Page03	Level 0～150 P		
	出力レベルを調節します。		

101 PitchDly

ディレイ音にピッチシフターの効果がかかるエフェクトです。

FS: InputMute

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Time 1～2000	Pitch -12～12 P	Mix 0～100 P
	ディレイタイムを設定します。	ディレイ音にかかるピッチのシフト量を設定します。	原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。
Page02	F.B 0～100 P	Tone 0～10	Level 0～150 P
	フィードバック量を調節します。	音質を調節します。	出力レベルを調節します。

102 StereoDly

左右のディレイタイムを個別に設定できるステレオディレイです。

FS: InputMute

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	TimeL 1～2000 ♪	TimeR 1～2000 ♪	Mix 0～100 P
	Lch側のディレイのディレイタイムを調節します。	Rch側のディレイのディレイタイムを調節します。	原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。
Page02	LchFB 0～100 P	RchFB 0～100 P	Level 0～150 P
	Lch側のディレイのFB量を調節します。	Rch側のディレイのFB量を調節します。	出力レベルを調節します。
Page03	LchLv 0～100 P	RchLv 0～100 P	
	Lch側のディレイの出力を調節します。	Rch側のディレイの出力を調節します。	

103 PhaseDly

ディレイ音にフェイザーの効果がかかるエフェクトです。

FS: InputMute

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Time 1 ～ 2000 ♪	F.B 0 ～ 100 P	Mix 0 ～ 100 P
	ディレイタイムを設定します。	フィードバック量を調節します。	原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。
Page02	Rate 1 ～ 50 P	Color 4 STG, 8 STG, inv 4, inv 8	Level 0 ～ 150 P
	変調の速さを設定します。	音色のタイプを選択します。	出力レベルを調節します。

104 TrgHldDly

ピッキングをトリガーにサンプルホールドするディレイです。

FS: InputMute

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Time 10 ～ 1 000	Duty 25 ～ 100	Mix 0 ～ 100 P
	サンプルホールドする時間を設定します。	サンプルホールドされた音の発音時間を設定します。	原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。
Page02	THRSH 0 ～ 30	Level 0 ～ 150 P	
	効果が現れる閾値を調節します。	出力レベルを調節します。	

105 HD Reverb

密度の高いリバーブです。

FS: InputMute

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Decay 0 ～ 100	Tone 0 ～ 10	Mix 0 ～ 100 P
	残響の長さを設定します。	音質を調節します。	原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。
Page02	PreD 1 ～ 200	HPF 0 ～ 10	Level 0 ～ 150 P
	原音が入力されてから残響音が始まるまでの時間を設定します。	ハイパスフィルタのカットオフ周波数を調節します。	出力レベルを調節します。

106 Hall

コンサートホールの残響をシミュレートしたリバーブです。

FS: InputMute

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Decay 1 ～ 30 P	Tone 0 ～ 10	Mix 0 ～ 100 P
	残響の長さを設定します。	音質を調節します。	原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。
Page02	PreD 1 ～ 100	Level 0 ～ 150 P	
	原音が入力されてから残響音が始まるまでの時間を設定します。	出力レベルを調節します。	

107 Room

部屋の残響をシミュレートしたリバーブです。

FS: InputMute

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Decay 1 ～ 30 P	Tone 0 ～ 10	Mix 0 ～ 100 P
	残響の長さを設定します。	音質を調節します。	原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。
Page02	PreD 1 ～ 100	Level 0 ～ 150 P	
	原音が入力されてから残響音が始まるまでの時間を設定します。	出力レベルを調節します。	

108 TiledRoom

タイル貼りの部屋の残響です。

FS: InputMute

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Decay 1 ～ 30 P	Tone 0 ～ 10	Mix 0 ～ 100 P
	残響の長さを設定します。	音質を調節します。	原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。
Page02	PreD 1 ～ 100	Level 0 ～ 150 P	
	原音が入力されてから残響音が始まるまでの時間を設定します。	出力レベルを調節します。	

109 Spring

スプリングリバーブのシミュレーションです。

FS: InputMute

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Decay 1 ～ 30 P	Tone 0 ～ 10	Mix 0 ～ 100 P
	残響の長さを設定します。	音質を調節します。	原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。
Page02	PreD 1 ～ 100	Level 0 ～ 150 P	
	原音が入力されてから残響音が始まるまでの時間を設定します。	出力レベルを調節します。	

エフェクトタイプとパラメーター

110 Arena

アリーナ級の大会場の残響です。

FS: InputMute

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Decay 1～30 P 残響の長さを設定します。	Tone 0～10 音質を調節します。	Mix 0～100 P 原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。
Page02	PreD 1～100 原音が入力されてから残響音が始まるまでの時間を設定します。	Level 0～150 P 出力レベルを調節します。	

111 EarlyRef

リバーブに含まれる初期反射音のみを取り出したエフェクトです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Decay 1～30 残響の長さを設定します。	Shape -10～10 P エフェクト音のエンベロープを設定します。	Mix 0～100 P 原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。
Page02	Tone 0～10 音質を調節します。	Level 0～150 P 出力レベルを調節します。	

112 Air

部屋鳴りの空気感を再現し、空間的な奥行きを与えます。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Size 1～100 空間の広さを設定します。	Tone 0～10 音質を調節します。	Mix 0～100 P 原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。
Page02	Ref 0～10 P 壁からの反射音の量を設定します。	Level 0～150 P 出力レベルを調節します。	

113 Comp+OD

コンプレッサーとオーバードライブの複合エフェクトです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Comp 0～10 コンプレッサーの強さを設定します。	Gain 0～100 P オーバードライブのGainを設定します。	Level 0～150 P 出力レベルを調節します。
Page02	Tone 0～100 オーバードライブのToneを設定します。		

114 Comp+Phsr

コンプレッサーとフェイザーの複合エフェクトです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Comp 0～10 コンプレッサーの強さを設定します。	Rate 1～50 ♪ P フェイザーのRateを設定します。	Level 0～150 P 出力レベルを調節します。
Page02	Color 4 STG, 8 STG, inv 4, inv 8 フェイザーのColorを設定します。		

115 Comp+AWah

コンプレッサーとオートワウの複合エフェクトです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Comp 0～10 コンプレッサーの強さを設定します。	Sense -10～-1, 1～10 P オートワウのSenseを設定します。	Level 0～150 P 出力レベルを調節します。
Page02	Reso 0～10 P オートワウのResoを設定します。		

116 Cho+Dly

コーラスとディレイの複合エフェクトです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	ChoRt 1～50 P コーラスのRateを調節します。	ChoMx 0～100 P コーラスのMixを調節します。	DlyTm 1～2000 ♪ ディレイのTimeを設定します。
Page02	DlyFB 0～100 P ディレイのF.Bを調節します。	DlyMx 0～100 P ディレイのMixを調節します。	Level 0～150 P 出力レベルを調節します。

117 Dly+Rev

ディレイとリバーブの複合エフェクトです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	DlyTm 1～2000 ♪ ディレイのTimeを設定します。	DlyMx 0～100 P ディレイのMixを調節します。	RevMx 0～100 P リバーブのMixを調節します。
Page02	DlyFB 0～100 P ディレイのF.Bを調節します。	Level 0～150 P 出力レベルを調節します。	

118 Cho+Rev
コーラスとリバーブの複合エフェクトです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	ChoRt 1～50 P コーラスのRateを調節します。	ChoMx 0～100 P コーラスのMixを調節します。	RevMx 0～100 P リバーブのMixを調節します。
Page02	Level 0～150 P 出力レベルを調節します。		

119 FLG+VCho
フランジャーとヴィンテージコーラスの複合エフェクトです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	FlgDp 0～100 P フランジャーのDepthを調節します。	FlgRt 0～50 ♪ P フランジャーのRateを調節します。	ChoMx 0～100 P ヴィンテージコーラスのMixを調節します。
Page02	ChoRt 1～50 P ヴィンテージコーラスのRateを調節します。	Level 0～150 P 出力レベルを調節します。	

120 PedalVx
ブリティッシュビンテージペダルワウのシミュレーションです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Freq 1～50 Ⓟ 強調する周波数を設定します。	DryMX 0～100 P 原音のミックス量を調節します。	Level 0～150 P 出力レベルを調節します。
Page02			

121 PedalCry
ビンテージペダルワウCry Babyのシミュレーションです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Freq 1～50 Ⓟ 強調する周波数を設定します。	DryMX 0～100 P 原音のミックス量を調節します。	Level 0～150 P 出力レベルを調節します。
Page02			

122 WAH100
Ibanez製のペダルワウのシミュレーションです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Freq 0～50 Ⓟ 強調する周波数を設定します。	Depth 0～100 P 変調の深さを設定します。	Level 0～150 P 出力レベルを調節します。
Page02			

123 TheVibe
独特のうねりが特徴的なヴァイブサウンドです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Speed 0～50 Ⓟ 変調の速さを設定します。	Depth 0～100 P 変調の深さを設定します。	Bias 0～100 P 変調波形のバイアスを調節します。
Page02	Wave 0～100 P 変調波形を調節します。	Mode VIBRT, CHORS エフェクトのかかり方をビブラートとコーラスから選択します。	Level 0～150 P 出力レベルを調節します。

124 PDL Pitch
エクスプレッションペダルを使ってピッチをリアルタイムに変化させるエフェクトです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Color 1～9 (別表3参照) ピッチ変化のタイプを選択します。	Tone 0～10 音質を調節します。	Bend 0～100 Ⓟ ピッチシフト量を設定します。
Page02	Mode Up, Down ピッチが変化する方向を選択します。	Level 0～150 P 出力レベルを調節します。	

125 PDL MnPit
モノフォニック(単音弾き)専用の、エクスプレッションペダルを使ってピッチをリアルタイムに変化させるエフェクトです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Color 1～9 (別表3参照) ピッチ変化のタイプを選択します。	Tone 0～10 音質を調節します。	Bend 0～100 Ⓟ ピッチシフト量を設定します。
Page02	Mode Up, Down ピッチが変化する方向を選択します。	Level 0～150 P 出力レベルを調節します。	

NEXT ›››

エフェクトタイプとパラメーター

■ 別表1

タイプ	モデル対象
FD COMBO 2x12	2x12 インチの Jensen スピーカーを搭載した Fender Twin Reverb('65) のキャビネット。
DELUXE-R 1X12	1x12 インチの Jensen スピーカーを搭載した Fender Deluxe Reverb のキャビネット。
FD VIBRO 2x10	2x10 インチの Jensen スピーカーを搭載した Fender Vibroverb('63) のキャビネット。
US BLUES 4x10	4x10 インチの Jensen スピーカーを搭載した Fender Tweed Bassman のキャビネット。
VX COMBO 2x12	2x12 インチの Celestion Alnico スピーカーを搭載したブリティッシュ・コンボアンプのキャビネット。
VX JMI 2x12	2x12 インチの Celestion Alnico スピーカーを搭載したブリティッシュ・コンボアンプ初期モデルのキャビネット。
BG CRUNCH 1x12	1x12 インチの Electro Voice スピーカーを搭載した Mesa Boogie MkIII のキャビネット。
MATCH 30 2x12	2x12 インチの Celestion スピーカーを搭載した Matchless DC30 のキャビネット。
CAR DRIVE 1x12	1x12 インチの Eminence スピーカーを搭載した Carr Mercury のキャビネット。
TW ROCK 1x12	1x12 インチの Fane スピーカーを搭載した Two Rock Emerald 50 のキャビネット。
TONE CITY 4x12	4x12 インチの Fane スピーカーを搭載したキャビネット。
HW STACK 4x12	4x12 インチの Fane スピーカーを搭載した Hiwatt Custom 100 のキャビネット。
TANGERINE 4x12	4x12 インチの Celestion スピーカーを搭載した Orange Graphic 120 のキャビネット。
B-BREAKER 2x12	2x12 インチの Celestion スピーカーを搭載した Marshall Bluesbreaker のキャビネット。
MS CRUNCH 4x12	4x12 インチの Celestion スピーカーを搭載した Marshall 1959 キャビネット。
MS 1959 4x12	4x12 インチの Celestion スピーカーを搭載した Marshall 1959 B タイプキャビネット。
MS DRIVE 4x12	4x12 インチの Celestion スピーカーを搭載した Marshall JCM2000 のキャビネット。
BGN DRIVE 4x12	4x12 インチの Celestion スピーカーを搭載した Bogner Ecstasy のキャビネット。
BG DRIVE 4x12	4x12 インチの Celestion スピーカーを搭載した Mesa Boogie Dual Rectifier のキャビネット。
DZ DRIVE 4x12	4x12 インチの Celestion スピーカーを搭載した Diezel Herbert のキャビネット。
ALIEN 4x12	4x12 インチの Celestion スピーカーを搭載した Engl Invader のキャビネット。
REVO-1 4x12	4x12 インチの Eminence スピーカーを搭載した Krank Revolution 1 Plus のキャビネット。
OFF	キャビネットを使用しません。

■ 別表2

設定値	使用するスケール	度数
−6	メジャースケール	6 度下
−5		5 度下
−4		4 度下
−3		3 度下
− m	マイナースケール	3 度下
m		3 度上

設定値	使用するスケール	度数
3	メジャースケール	3 度上
4		4 度上
5		5 度上
6		6 度上

■ 別表3

Color	ペダル最小値	ペダル最大値
1	0cent	+1オクターブ
2	0cent	+2オクターブ
3	0cent	−100cent
4	0cent	−2オクターブ
5	0cent	−∞

Color	ペダル最小値	ペダル最大値
6	−1オクターブ + 原音	+1オクターブ + 原音
7	−700cent + 原音	+500cent + 原音
8	ダブリング	デチューン + 原音
9	−∞(0Hz) + 原音	+1オクターブ + 原音

Zペダル エフェクトタイプとパラメーター

■ Zペダル エフェクトタイプ／パラメーター　一覧

#1 VolBoostZ　周波数特性を変えずにクリーン・ブーストできるエフェクトです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	VPosi	0 ～ 100 Ⓟ	HPosi	L100～CNTR～R100 Ⓟ	Curve	Slow1,Slow2, NRML,Fast
	垂直方向(Vertical)のポジションを設定します。		水平方向(Horizontal)のポジションを設定します。		垂直方向(Vertical)の変化のカーブを設定します。	
Page02	LEFT	10 ～ 300	CNTR	10 ～ 300	RIGHT	10 ～ 300
	左側で踏み込んだ時の音量を設定します。		中央で踏み込んだ時の音量を設定します。		右側で踏み込んだ時の音量を設定します。	
Page03	Level	0 ～ 150				
	出力レベルを調節します。					

#2 Filter-Z　カットオフ周波数とレゾナンスをペダルでコントロールできるフィルターエフェクトです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Freq	0 ～ 100 Ⓟ	Reso	0 ～ 100 Ⓟ	Bal	0 ～ 100
	強調する周波数を選択します。		効果のクセの強さを設定します。		原音とエフェクト音のバランスを調節します。	
Page02	Level	0 ～ 150				
	出力レベルを調節します。					

#3 Tremolo-Z　DepthとRateをペダルでコントロールできるトレモロエフェクトです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Depth	0 ～ 100 Ⓟ	Rate	0 ～ 100 Ⓟ	Level	0 ～ 150
	変調の深さを調節します。		変調の速さを調節します。		出力レベルを調節します。	
Page02	Wave	UP 0 ～ UP 9, DWN 0～DWN 9, TRI 0 ～ TRI 9	PSync	OFF,ON		
	変調波形を選択します。		ONにするとペダルの水平方向操作時にRateがテンポに同期します。			

#4 Flanger-Z　MixとRateをペダルでコントロールできるフランジャーエフェクトです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Mix	0 ～ 100 Ⓟ	Rate	0 ～ 100 Ⓟ	Depth	0 ～ 100
	原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。		変調の速さを調節します。		変調の深さを設定します。	
Page02	PreD	0 ～ 50	PSync	OFF,ON	Level	0 ～ 150
	エフェクト音のプリディレイタイムを設定します。		ONにするとペダルの水平方向操作時にRateがテンポに同期します。		出力レベルを調節します。	

#5 Echo-Z　TimeとFBをペダルでコントロールできるエコーエフェクトです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Time	50 ～ 650 Ⓟ	F.B	0 ～ 100 Ⓟ	Mix	0 ～ 100
	ディレイタイムを調節します。		フィードバック量を調節します。		原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。	
Page02	HiDMP	0 ～ 10	PSync	OFF,ON	Level	0 ～ 150
	ディレイ音の高域の減衰量を調節します。		ONにするとペダルの垂直方向操作時にTimeがテンポに同期します。		出力レベルを調節します。	

#6 Rotary-Z　回転スピードと広がりをペダルでコントロールできるロータリースピーカーシミュレーターです。

	Knob1		Knob2		Knob3	
Page01	Speed	0 ～ 100 Ⓟ	Width	0 ～ 100 Ⓟ	Bal	0 ～ 100
	回転スピードを調節します。		高域の広がり具合を調節します。		ホーン(高域)とドラム(低域)のバランスを調節します。	
Page02	Level	0 ～ 150	Drive	0 ～ 100		
	出力レベルを調節します。		プリアンプでの増幅量を調節します。			

NEXT ›››

Z ペダル エフェクトタイプとパラメーター

#7 TalkPDL-Z

ギターの音色を人間の声のように変化させるエフェクトです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	VPosi　0 ～ 100　Ⓟ 垂直方向(Vertical)のポジションを設定します。	HPosi　0 ～ 100　Ⓟ 水平方向(Horizontal)のポジションを設定します。	Voice　0 ～ 100 声質を調整します。
Page02	Mode　Step,Soft 母音の変わり方を設定します。	Tone　0 ～ 10 音質を調節します。	Level　0 ～ 150 出力レベルを調節します。

#8 TRM&PHSR

ペダルの左でトレモロ、右でフェイザーの効果が得られるエフェクトです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Depth　L100 ～ R100　Ⓟ エフェクトの効果の深さを調節します。	TrmRt　𝅘𝅥𝅯～♩x20　♪ トレモロのRateを調節します。	PhaRt　𝅘𝅥𝅯～♩x20　♪ フェイザーのRateを調節します。
Page02	Wave　UP 0 ～ UP 9, DWN 0～DWN 9, TRI 0 ～ TRI 9 トレモロの変調波形を選択します。	Color　4 STG , 8 STG , inv 4 , inv 8 フェイザーの音色のタイプを選択します。	Level　0 ～ 150 出力レベルを調節します。

#9 CHO&REV

ペダルの左でコーラス、右でリバーブの効果が得られるエフェクトです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Depth　L100 ～ R100　Ⓟ エフェクトの効果の深さを調節します。	ChoRt　1 ～ 50 コーラスのRateを調節します。	Decay　1 ～ 30 残響の長さを設定します。
Page02	RevMx　0 ～ 100 リバーブのMixを調節します。	Level　0 ～ 150 出力レベルを調節します。	

#10 FLNG&DLY

ペダルの左でフランジャー、右でディレイの効果が得られるエフェクトです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Depth　L100 ～ R100　Ⓟ エフェクトの効果の深さを調節します。	FlgRt　0 ～ 50　♪ フランジャーの Rateを調節します。	DlyTm　1 ～ 2000　♪ ディレイのTimeを調節します。
Page02	FlgDp　0 ～ 100 フランジャーのDepthを調節します。	DlyFB　0 ～ 100 ディレイのF.Bを調節します。	DlyMx　0 ～ 100 ディレイのMixを調節します。
Page03	Level　0 ～ 150 出力レベルを調節します。		

#11 OctPitch

ペダルの左で-1oct、右で+1octのピッチが変化するモノフォニック(単音弾き)専用のエフェクトです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Pitch　L100 ～ R100　Ⓟ ピッチシフト量を設定します。	Tone　0 ～ 10 音質を調節します。	Level　0 ～ 150 出力レベルを調節します。

#12 W-Shift

ピッチとビブラートをコントロールできるモノフォニック(単音弾き)専用のエフェクトです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Pitch　0 ～ 200　Ⓟ ピッチシフト量を設定します。	VIBRT　0 ～ 100　Ⓟ ビブラートのかかり具合を調節します。	Level　0 ～ 150 出力レベルを調節します。
Page02	Rate　0 ～ 100　♪ ビブラートの速さを調節します。	Depth　0 ～ 100 ビブラートの深さを調節します。	Tone　0 ～ 10 音質を調節します。

#13 HotSpice

シタールの音色をシミュレートするエフェクトです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Sitar　0 ～ 100　Ⓟ シタールサウンドと原音のバランスを調節します。	PitMx　0 ～ 100　Ⓟ 1オクターブ上の音量を調節します。	Input　GtrIn,EfxIn シタールへの入力信号を選択します。
Page02	Reso　-10 ～ 10 共鳴音のうねりの強さを調節します。	Buzz　0 ～ 100 ビビリ感を調節します。	Sense　0 ～ 100 エフェクトの感度を調節します。
Page03	Level　0 ～ 150 出力レベルを調節します。		

#14 ChaosDLY

フィルターとエコーを使ったカオスなエフェクトです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Chaos　0 ～ 100　Ⓟ フィルターとエコーの深さを調節します。	Time　♩x2 ～ 𝅘𝅥𝅯　♪　Ⓟ エコータイムを調節します。	Level　0 ～ 150 出力レベルを調節します。
Page02	FltOs　0 ～ 100 フィルターの最低周波数を設定します。		

#15 Starship

宇宙船が飛ぶようなサウンドを作り出すエフェクトです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Accel　0 ～ 100　Ⓟ サンプリングレートを変化させて音の加速感を調節します。	Power　0 ～ 100　Ⓟ 音のバランスを変化させてパワー感を調節します。	Level　0 ～ 150 出力レベルを調節します。
Page02	Reso　0 ～ 100 効果のクセの強さを設定します。	VLCTY　0 ～ 10 音の変化の速さを調節します。	

#16 RNDM Talk

母音がランダムに変化するトーキングエフェクトです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Speed　♩x2 ～ ♪　♪　Ⓟ 母音が変化する周期を調節します。	Voice　0 ～ 100　Ⓟ 声質を調整します。	Level　0 ～ 150 出力レベルを調節します。

#17 FuzzyBack

単音で演奏した倍音をフィードバックさせるファズ・エフェクトです。Zペダルを右一杯にするとフィードバック音が持続します。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Gain　0 ～ 100　Ⓟ ゲインを調節します。	HRMNX　0 ～ 100　Ⓟ 倍音のフィードバック量を調節します。	Level　0 ～ 150 出力レベルを調節します。
Page02	Depth　0 ～ 100 踏み込んだ時のゲインの深さを調節します。		

#18 Granular

周期的にサンプリングした音を自在に粒子化するエフェクトです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Size　0 ～ 100　Ⓟ 粒子の細かさを調節します。	Flt　L100 ～ R100　Ⓟ フィルターの掛かり具合を調節します。	Rate　♩x2 ～♪、Hold　♪ サンプリングの周期を調節します。Holdの場合、ピッキング時の音をサンプリングします。
Page02	FltOs　0 ～ 100 フィルターの最低周波数を設定します。	FltRs　0 ～ 100 フィルターのクセの強さを調節します。	Level　0 ～ 150 出力レベルを調節します。

#19 SpaceWorm

スペーシーなサウンドを作り出すリングモジュレーターです。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	Freq　0 ～ 100　Ⓟ リングモジュレーションの周波数を調節します。	Speed　♩x9 ～♪　♪　Ⓟ ステップ波形のスピードを調節します。	Depth　0 ～ 100 リングモジュレーションの深さを調節します。
Page02	Step　2 ～ 32 ステップ波形のステップ数を設定します。	Level　0 ～ 150 出力レベルを調節します。	

#20 Custom

Zペダルを使って他のエフェクトのパラメーターをコントロールします。

	Knob1	Knob2	Knob3
Page01	ZP-V : DEST Zペダルの縦方向でコントロールするパラメータを設定します。	ZP-V : min 踏み上げたときの値を設定します。	ZP-V : max 踏みこんだときの値を設定します。
Page02	ZP-L : DEST Zペダルの左方向でコントロールするパラメータを設定します。	ZP-L: Left 左端での値を設定します。	ZP-L : Center 中央での値を設定します。
Page03	ZP-R : DEST Zペダルの右方向でコントロールするパラメータを設定します。	ZP-R : Center 中央での値を設定します。	ZP-R : Right 右端での値を設定します。

故障かな？と思う前に

音が出ない、非常に小さい

- 電源スイッチが“ON”になっていることを確認する。
- 接続を確認する。(→ P4 ～ 5)
- パッチレベルを調節する。(→ P18)
- マスターレベルを調節する。(→ P20)
- Z ペダル・エクスプレッションペダルで音量の調節を行っている場合は、適切な音量になるようにペダルの位置を調節する。
- 本機がミュート状態になっていないことを確認する。(→ P24)

ノイズが多い

- シールドケーブルが正常であることを確認する。
- ZOOM 純正の AC アダプターを使用する。

音が変に歪む／クセの強い音色になる

- 出力機器に応じて、OUTPUT のパラメーターを設定する。(→ P23)
- ギターのピックアップや**G5**の前に接続する機器に応じて、ACTIVE/PASSIVE スイッチを正しく設定する。(→ P5)
- チューブブースターを使用している場合は、Boost を下げる。(→ P34)

エフェクトがかからない

- エフェクトの処理量が制限を越えている場合、エフェクトグラフィックの上に“DSP FULL”と表示される。“DSP FULL”と表示されたエフェクトはバイパス状態になる。(→ P10)

Z ペダルがうまく動作しない

- Z ペダルの設定を確認する。(→ P12)
- Z ペダルを調節する。(→ P38)

DAW に録音したレベルが小さい

- 録音レベルの設定値を確認する。(→ P22)

仕　様

エフェクトタイプ		145 タイプ
同時使用エフェクト		9
パッチユーザーエリア		3 パッチ× 99 バンク
サンプリング周波数		44.1kHz
A/D 変換		24 ビット 128 倍オーバーサンプリング
D/A 変換		24 ビット 128 倍オーバーサンプリング
信号処理		32 ビット浮動小数 ＋ 32 ビット固定小数
周波数特性		20Hz ～ 20kHz ＋ 1dB － 3dB（10k Ω負荷時）
ディスプレイ		LCD × 4
入力		標準モノラルフォーンジャック 定格入力レベル　　－ 20dBm 入力インピーダンス　1M Ω ACTIVE/PASSIVE　（スイッチ切り替え）
出力	**出力端子（L/R）**	標準モノラルフォーンジャック× 2 最大出力レベル： ライン ＋ 5 dBm（出力負荷インピーダンス 10k Ω以上時）
	PHONE 端子	標準ステレオフォーンジャック 最大出力レベル：20mW ＋ 20mW（負荷 32 Ω時）
	バランスアウト	XLR ジャック 出力インピーダンス： 100 Ω（HOT-GND、COLD-GND）、200 Ω（HOT-COLD） PRE ／ POST（スイッチ切り替え） GND LIFT　（スイッチ切り替え）
コントロール入力		FP01/FP02/FS01 入力
電源		AC アダプター　DC9V センターマイナス、500mA（ズーム AD － 16）
外形寸法		190mm(D) x 470mm(W) x 90mm(H)
USB		USB Audio
重量		3.1kg
オプション		エクスプレッションペダル FP01/FP02 ／フットスイッチ FS01

・0dBm ＝ 0.775Vrms

リズムリスト

#	PatternName	TimSig
1	GUIDE	4/4
2	8Beat1	4/4
3	8Beat2	4/4
4	8Beat3	4/4
5	8SHFFL	4/4
6	16Beat1	4/4
7	16Beat2	4/4
8	16SHFFL	4/4
9	Rock	4/4
10	Hard	4/4
11	Metal1	4/4
12	Metal2	4/4
13	Thrash	4/4
14	Punk	4/4

#	PatternName	TimSig
15	DnB	4/4
16	Funk1	4/4
17	Funk2	4/4
18	Hiphop	4/4
19	R'nR	4/4
20	Pop1	4/4
21	Pop2	4/4
22	Pop3	4/4
23	Dance1	4/4
24	Dance2	4/4
25	Dance3	4/4
26	Dance4	4/4
27	3Per4	3/4
28	6Per8	3/4

#	PatternName	TimSig
29	5Per4_1	5/4
30	5Per4_2	5/4
31	Latin	4/4
32	Ballad1	4/4
33	Ballad2	3/4
34	Blues1	4/4
35	Blues2	3/4
36	Jazz1	4/4
37	Jazz2	3/4
38	Metro3	3/4
39	Metro4	4/4
40	Metro5	5/4
41	Metro	

G5 Guitar Effects & Amp Simulator

G5のプリセットパッチはプロギタリストが作成しています。
●バンク 41 ～ 53：リッチー・コッツェン　●バンク 54 ～ 66：キコ・ルーレイロ
●バンク 67 ～ 79：ロブ・カジアーノ　●バンク 80 ～ 92：マイク・オーランド
☆：Zペダルのデモンストレーションパッチです。

Sound Laboratory ZOOM®

	BANK	1 PATCH NAME	1 COMMENT	2 PATCH NAME	2 COMMENT	3 PATCH NAME	3 COMMENT
Demo	01	MS EchoZ	☆ Zペダル操作によりアナログエコーのようなタイムストレッチ効果を得ることができる70's Marshallサウンド。	TremoloZ	☆ FD COMBOを使ったクリーンサウンド。Zペダルの操作により、Tremolo効果をコントロール。	W-ShiftDrv	☆ BGN DRIVEを使ったドライブサウンド。Zペダルの操作により、ピッチシフターとビブラートをコントロール。
Demo	02	Move jet-Z	☆ シンプルなフランジャーサウンド。ZペダルでflangerZをコントロール。	TalkingZ	☆ TalkPDL-ZとMS1959を組み合わせることにより、往年のトーキングモジュレーターサウンドを再現。	Wah&Pitch	☆ Zペダルの垂直方向でペダルワウ、水平方向でピッチシフターをコントロールできる。
Demo	03	ShuffleAT	Slicerにより、自動的にシャッフルのバッキング・パターンを作り出している。	BoostZ	☆ Zペダルを使って、クリーン/リズム/リードの音量をコントロールすることができる。	MultiMod	DuoPhaseとStereoChorusの組み合わせから生まれるステレオ感たっぷりのリッチなモジュレーション・サウンド。
Demo	04	BG Filter	☆ ハイゲインサウンドにZペダルを使って強力なフィルターを掛けることができる。	FunkyMute	コンプ&フェイザーを使用した単音ミュート・バッキングに最適なファンキーでパーカッシブなサウンド。	BGN Chaos	☆ BGN DRIVEの良質なリードトーン。Zペダルを操作すれば混沌とした音色変化が加わる。
Demo	05	DriveA-Wah	心地よいドライブサウンドとオートワウの共演♪単音でもコードでも強弱に応じて歌います。	Taste-AC	ライブで持ち替え要らず。アコースティックシュミレーターを使用したエアー感たっぷりの音色。	Fripper	ゆったりとしたループのアンビエントなReverseDelayサウンド。ペダルを左右に動かしてディレイをコントロール。
Demo	06	HotSpice	☆ VX JMIのクランチサウンドとシタールサウンドをZペダルで切り替えることができる。	Horn	Airエフェクトによる短い反射音を利用した管楽器風のサウンド。サックスをイメージしたフレーズがよく似合う。	Volume Pad	シンセやストリングスのようなパッド・サウンドをギターで再現。Zペダルを右方向に傾ければ、オクターブ上が加わる。
Demo	07	TRM&PHSR	☆ Zペダルの横方向でTremoloとPhaserを切り替えることができる。踏み込めばPedalCryがONになる。	RotaryZ	☆ ロータリースピーカーの回転速度とステレオ感をZペダルでコントロール。往年のオルガントーン。	GranuRevo	☆ REVO-1のハイゲインサウンドとGranularの組み合わせ。ブレイクの瞬間にZペダルをコントロール。
Demo	08	Cho&Rev	☆ Zペダルの横方向でChorusとReverbをZペダルで切り替えることができる。踏み込めばPedalVxがONになる。	GoodFuzz	ギターのボリュームがどの位置でも最高のファズサウンドを奏でます。ボリューム2付近のクリアなサウンドはまさに極上!	RNDM Talk	☆ ギターが勝手に話しだす。Zペダルを踏み込む程に早口に!
Demo	09	Fast Filt	ピッキングの強弱に素早く反応するフィルターサウンド。単音弾きで効果を発揮。	ExciteSurf	リバーブの効いた力強いアタックのサーフギターサウンド。ソロ時にエキサイターをブースター代わりに。	Fuzz+A.Pan	ファズが特徴のリードサウンド。オートパンとワウのフリーケンシーをペダルでサイケデリックにコントロール。
Demo	10	FLNG&DLY	☆ Zペダルの横方向でFlangerとDelayをZペダルで切り替えることができる。踏み込めばPedalCryがONになる。	FuzzyBack	☆ フィードバックが加わるファズサウンド。ロングトーンを入れてZペダルを右に動かすことがポイント。	New Arp	コーラスを掛けたアルペジオに飽きたらこの音色にトライ。新鮮なアルペジオサウンド。
Demo	11	StarShip	☆ Zペダルを動かすと宇宙船がワープするよな効果を得ることができる。Zペダルをゆっくり踏み込むのがポイント。	JAZZ	クールな音色のジャズ向きなサウンド。	Clean FLNG	コーラスではなくフランジャーで音を揺らしたクリーンサウンド。レトロな雰囲気が良く合う。
Demo	12	Oct-Lead	リードサウンドにオクターブ下の音をプラス! ペダルを右に回すと更にオクターブ下の音がプラスされます!	Strumming	ローコードで軽くかき鳴らすのに最適なシンプルなクランチサウンド。	DZ Bend	DZ DRIVEとPDL Mono Pitchを組み合わせたハイゲインサウンド。
Demo	13	SpaceWorm	☆ 周期的に効果が変化する破壊的なリングモジュレーターサウンド。	Synth-Lead	複数のエフェクト効果が交わったピッキングの強弱に鋭く反応するシンセリードサウンド。	iron drive	金属を叩いたような音がミュート音に混ざるドライブサウンド。ブリッジミュートが楽しくなります。
Demo	14	Arpa +++	PitchSIFTとDetuneで民族楽器の響きを演出。	Rise	Slicerを使いリズミカルに、フェイズディレイで効果を残しながらサウンドが上昇します。ロングトーンで試して欲しい。	Heaven	天国にいるかのような心地よいコード・サウンドを作り出すパッチ。白玉系のコードバッキングで使うのがお勧めだ。
Clean/ Rhythm/ Lead	15	Edge Cut	コンプでアタックを強調した、80年代風カッティング・サウンド。シングル・コイルのフロントやハーフトーンにお勧め。	Basic Riff	MS DRIVEをBoosterによってドライブ。ヘヴィ&ラウドなリフ向きのサウンド。極太のボトムは、ローチューニングにもぴったり。	Basic Lead	T Screamを使用し、MS DRIVEのワイルドなサウンドに適度なコンプレッションと甘さをプラスした定番リードサウンド。
Clean/ Rhythm/ Lead	16	Best Clean	コンプ、コーラス、リバーブを使いカッティングからアルペジオまでオールマイティーに使えるクリーンサウンド。	BasicDrive	基本の歪みはこれで決まり!ギター側のボーリューム操作でクランチからドライブまで、2番をONにすればリードトーンもカバー。	Wah-Lead	半止めにするも良し、チョーキングとともに踏み込むのも良し、大ホールの中で歌うように奏でるサウンド。
Clean/ Rhythm/ Lead	17	Rich Clean	高価なスタジオ機材でセンスよく味付けされた高級感のあるクリーンサウンド。	ModnHvy	重低音を強調したモダン・ヘヴィ・サウンド。ロー・チューニングや7弦ギターのサウンドも余すことなく表現できる。	harmony	大掛かりなシステムで作り上げたかのようなハーモニーサウンド。Keyノブを操作してお好みのKeyでハモって下さい。
Clean/ Rhythm/ Lead	18	Time Clean	シンディー・ローパーの「Time After Time」で聞ける80年代ラックエフェクト全盛期のクリーンサウンド。	BasicTrem	トレモロとクランチ・サウンドのベーシックな音色。ペダルを左右に回せば攻撃的なトレモロサウンドに早変わり。	Blue Drive	ピッキングの強弱やギターのボリューム操作など細かいニュアンスに反応するブルースサウンド。ブースターONでリードもOK!
Clean/ Rhythm/ Lead	19	Clean Wah	シンプルなクリーンサウンド用ワウ、ホールリバーブが歯切れの良いカッティングを引き立たせます。	Cut-Phaser	カッティングに最適なフェイザーサウンド、心地よいコンプとうねるフェイザーで気持ちが高まり右手が止まりません!	MS Love	Marshallを愛する全てのギタリストに贈る王道クランチサウンド。
Clean/ Rhythm/ Lead	20	Clean Alp	Stereo ChorusとStereo Delayにより、ゴージャスに仕上げたクリーンなアルペジオ向きのサウンド。	DB Dist	2本のギターをダブリングすることによって生まれる分厚いディストーション・サウンドをコーラスエフェクトを使って再現。	BendMod	ピッチシフターにビブラート効果をプラス。ペダルを踏み込めばオクターブアップ、右に傾ければビブラートが掛かる。
Amp Modeling	21	FD COMBO	FD COMBOを使ったクリーンサウンド。ペダルを踏み込むとWAH100がON。	DELUXE-R	DELUXE-Rを使ったクランチサウンド。HotBoxをONにして更にブーストも可能。	FD VIBRO	FD VIBROを使ったクランチサウンド。ペダルを垂直方向に動かすことでTremoloをプラス。
Amp Modeling	22	US BLUES	US BLUESを使ったクランチサウンド。ペダルを垂直方向に動かすことでTapeEchoが加わる。	VX COMBO	VX COMBOを使ったクランチサウンド。ペダルを垂直方向に動かすことで、Ensembleが加わる。	VX JMI	VX JMIを使ったクランチサウンド。ソロでBoosterをON。
Amp Modeling	23	BG CRUNCH	BG CRUNCHを使ったクランチサウンド。EarlyRefが隠し味。	MATCH30	MATCH 30を使ったクリーンサウンド。Airで広がりを演出。	CAR DRIVE	CAR DRIVEをつかったクランチサウンド。小型アンプならではの箱鳴りが特徴。
Amp Modeling	24	TW ROCK	TW ROCKを使ったクランチサウンド。PhaseDlyによる残響音が特徴。	TONE CITY	TONE CITYを使ったクランチサウンド。ペダルを垂直方向に動かすことでFlangerが加わる。	HW STACK	HW STACKを使ったクリーンサウンド。EarlyRefとAirを組みわせて音像に立体感を持たせた。
Amp Modeling	25	TANGERINE	TANGERINEを使ったクランチサウンド。ポイントでPhaserをON。	B-BREAKER	B-BREAKERを使ったクランチサウンド。オープンバックならではの開放的な音色が特徴。	MS CRUNCH	MS CRUNCHとT Screamを組み合わせたソロ用サウンド。PingPong Delayが特徴。
Amp Modeling	26	MS1959	MS 1959を使ったクランチサウンド。先頭にはTheVibeがスタンバイ。	MS DRIVE	MS DRIVEを使ったドライブサウンド。CompをONにすることでクリーンサウンドを得ることができる。	BGN DRIVE	BGN DRIVEを使ったドライブサウンド。Pedal CryをONにすれば半止めトーンを得ることができる。
Amp Modeling	27	BG DRIVE	BG DRIVEを使ったハイゲインサウンド。ペダルを垂直方向に動かせば2オクターブアップ!	DZ DRIVE	DZ DRIVEを使ったハイゲインサウンド。歯切れのよいタイトな音質が特徴。	ALIEN	ALIENを使ったハイゲインサウンド。ファットなローエンドが特徴のモンスタートーン。
Amp Modeling	28	REVO-1	REVO-1を使ったハイゲインサウンド。NoiseGateでノイズをシャットアウト。	BritMay	ブリティッシュロック往年のミッドレンジを強調したリードトーン。	MsJohn	MS1959を使ったクリーントーン。ストラトで弾くのがおすすめ。
Guitar Legend	29	JB Talks	Cryエフェクトを使ったトーキング・モジュレーターのサウンド。	OctDancing	ジェフ・ベックの「Come Dancing」をイメージした1オクターブ下の音を加えた厚みのあるディストーション・サウンド。	JB Crunch	ジェフ・ベックのプレイする「アメイジング・グレイス」のようなエモーショナルなプレイに最適なロングリバーブ・サウンド。
Guitar Legend	30	J.Graydon	オーバードライブ&ショートディレイを使用して全盛期のJ・グレイドン・サウンドを再現。	BrianDL	クィーンの「ブライトン・ロック 」でのブライアン・メイをイメージしたパッチ。2拍で左右に飛び交うディレイがポイント。	Smooth	エリック・ジョンソンの「Cliffs of Dover」でのプレイをイメージしたスムースなディストーション・サウンド。
Guitar Legend	31	AH Solo	3台のディレイを組み合わせたアラン・ホールズワースの滑らかなリードサウンドを再現したパッチ。	AH Chorus	アラン・ホールズワースのコードサウンドを再現したパッチ。3つの空間系エフェクトにて奥行きと広がり感を追求した。	JazzFusion	ジョン・スコフィールドをイメージしたクランチ+コーラス・サウンド。ファンキーなジャズフュージョンにぴったり。
Guitar Legend	32	Hendrix	踏み込めばPedalVxがONになるジミ・ヘンドリックスサウンド。ワウ(縦)と、ヴァイブ(右)をペダルで操作可能。	MetalKirk	Mesa Boogie Dual Rectifierのモデリングサウンド。適度なゲインでリフに最適。Zペダルでワウをon。	ZakkWow	ザック・ワイルドをイメージしたワウ・サウンド。コーラスとディストーションの組み合わせがポイント。
Guitar Legend	33	S.R.V	Fender Bassmanのモデリングを使ってスティーヴィー・レイ・ヴォーンのブルーストーンを再現。	The Police	ポリスの名曲「Walking On The Moon」をイメージしたディレイサウンド。	U2...	U2のギタリストThe Edgeに代表される左右に飛ぶ付点八分音符ディレイサウンド。
Guitar Legend	34	70s V.H	ヴァン・ヘイレンの初期を意識したサウンド。ソロでフェイザーをON! ハムバッキングのギターで。	90s V.H	90年代以降のヴァン・ヘイレンを意識したサウンド。ハムバッキングに最適。	J.Hetfield	メタリカのブラックアルバムのサウンドを再現。PUはハム、できればアクティブで。
Guitar Legend	35	Bizkit	リンプ・ビズキットのメタルサウンドを再現。ダウンチューニングは必須!?	J.Page	マディソンスクエアガーデン・ライブでのジミー・ペイジ・サウンドを再現。ポイントでワウをON!	Nirvana	Dist 1とChorusを組み合わせたニルバーナのカートコバーンをイメージしたディストーションサウンド。
Guitar Legend	36	PRETENDERS	プリテンダーズの名曲「kid」のリードギターサウンドをFD VIBROで再現。	Prince	プリンスをイメージしたリングモジュレーターサウンド。	S.Lukather	スティーブ・ルカサーの代表的なソロギターサウンド。
Guitar Legend	37	SmokeWater	ディープ・パープル「Machine Head」バージョンのソロのサウンドをイメージ。リッチー御大の若かりし頃のサウンド。	SweetChild	ガンズ&ローゼスの名曲「Sweet Child o' Mine」のソロサウンド。ワウで表情を付けまくれ!!!	The Who	The Who のギタリスト ピート・タウンゼントのカッティングサウンド。
Guitar Legend	38	GrantGreen	洒落たジャズに最高! ハムバッキングのフロントPUでプレイしてください。	GreenDay!!	パワーコード・バッキングに最適なグリーンデイ サウンド。ハムバッキングやP90系など、出力のあるPUの方がオススメ。	Layla...	エリック・クラプトン永遠の名曲「いとしのレイラ」サウンドです。ストラトのハーフトーンで楽しんでください。
Guitar Legend	39	WesMontgo!	ウェス・モンゴメリーをイメージ。バキバキにオクターブ奏法してください。	Decadence	エクストリームの「decadence dance」で聴かれるような90年代のハードロックサウンド。	M.S-Wah	誰もが一度は試した事のあるマイケル・シェンカーのワウ半止めサウンド♪
Guitar Legend	40	E.V.H	ヴァン・ヘイレンの「You Really Got Me」の歯切れの良いリフサウンドを再現。	Beatle AC	ビートルズの初期に使用されていた独特の粘りのあるクランチサウンド。	WelcomeToJ	ガンズ&ローゼスの代表曲「Welcome To The Jungle」で聴ける絶妙にコントロールされたディレイを再現。
Richie Kotzen	41	Tele ClnRH	Comp、GraphicEQを使用したディープな鳴りのリズム向きクリーントーン。テレキャスタータイプのギターに最適。	Tele ClnLD	Exciter以外をオンにしてジャズのリズムに、Exciterをオンにしてリードサウンド。	Tele ClnRW	ワイドなステレオ感とハードなコンプサウンド。バッキング向けクリーンサウンド。
Richie Kotzen	42	Clean Hall	リバーブが利いたコード向けサウンド。リバーブ音が原音の直後に出てくる感じに注目。	Str Cln LD	コーラス、ディレイを併用し、コンプ感を立たせたトーン。クリーントーンだがハイゲインアンプで出したいソロ向きのサウンド。	Trem Clean	ビンテージ感のあるクリーン・サウンド。Zペダルでトレモロをコントロール。
Richie Kotzen	43	StereoFunk	クールでファンキーなオートワウサウンド。Airを使用して広がりのあるステレオ感を演出。	Cln Talker	Cryを使用した、トークボックスのようなクリーンサウンド。まさにトーキングギター!	Clean Wah	Comp、GraphicEQ、WAH100を使用した、典型的ファンク用クリーントーン。Zペダルでワウをコントロール。
Richie Kotzen	44	410BlsMnDR	US BLUES、Compを使用した、クラシックな4x10コンボアンプサウンド。	410BlsMnWT	US BLUES、Comp、EarlyRefを使用し、クラシックな4x10コンボアンプサウンドにリバーブをプラス。	410BlsSolo	US BLUES　4x10コンボサウンドにディレイとリバーブをプラス。オープンコードを白玉で弾いた時のサスティンに注目。
Richie Kotzen	45	OldSch Wah	Zペダルとリバーブで70年代風オールドスクール・ワウサウンド。	Stoney2x12	RackComp、VX COMBOを使用した、クラシックロックサウンド。Tweed Deluxeを思わせるリズムサウンド。	Elec Rhyth	EarlyRefをわずかに混ぜたクラシックハードロック向きリズムサウンド。半ズボンとランドセルがキーワード。
Richie Kotzen	46	Tunnel Ld	11の彼方から聴こえてくるようなリードトーン。	Hot Wet Ld	GraphicEQ、ALIEN、Comp、DynaDelayを使用したハイゲインリードトーン。速弾きソロに最適。	Rokin Wah	HotBoxのオン/オフ切替でリード/リズムをスイッチできるクラシックロック・ワウトーン。Zペダルでワウをコントロール。
Richie Kotzen	47	Spinner	ロータリースピーカーをマイキングした状態をシミュレート。Zペダルでロータリースピードをコントロール。	Washed Out	CAR DRIVE、Cho+Dly、Compを使用。何重にも重ねたギターサウンドのような壮大なオーバードライブサウンド。	Funky Plkr	パーカッシブで音楽的なクリーントーン。カントリーのフィンガーピッキングに最適。
Richie Kotzen	48	TheSweller	オーケストラ的ギターサウンド。オープンコードをハードに弾いてもサウンドはゆっくりとフェイドイン。	ShakeySwll	「TheSweller」のバリエーションで、PhaseDlyをプラス。Zペダルをコントロールしてトリッキーなサウンドに。	Broken	Comp+OD、DirtyGateを使用し、スピーカーを再現したトーン。スタカートなプレイに最適。
Richie Kotzen	49	BigFatFlng	ダーティでパンチのあるローのフランジギターサウンド。クリーンなアンプでもファットなロックサウンドに激変。	Demented	Comp、PitchDlyを使用した不気味サウンド。ディミニッシュコードまたは単音のメロディに最適。	SlyFunkst	Comp、SlowFLTRを使用。70年代サントラ風のナスティなファンクサウンド。
Richie Kotzen	50	Robo Funk	M Comp、RndmFLTR、ParaEQによるシックなファンクサウンド。歯切れよいスタカートの単音弾きに最適。	Option Les	ロータリースピーカーサウンドにオーバードライブとリバーブをプラス。Zペダルでロータリースピードをコントロール。	Fool Frnds	アコースティックギターをダイレクトにアンプへ通したサウンドをシミュレート。リバーブはお好みで。

		1		2		3	
	BANK	PATCH NAME	COMMENT	PATCH NAME	COMMENT	PATCH NAME	COMMENT
Richie Kotzen	51	The Rocker	クリーンなアンプをクラシックロック風クランチサウンドに。クリアでありながらもパワフルなフルボディトーン。	TheSoloist	TONE CITYとGovernorで高揚感のあるリードトーン。ディレイはお好みで。	StadiumFuz	GreatMuff、Arena、GraphicEQを使用し、極限まで歪んだメタルトーン。騒音注意。
	52	Uni Clean	クールでクリーン、それでいてエッジの立ったリズム向けモジュレーション。Zペダルでモジュレーションスピードをコントロール。	Flip Tape	単音弾きに最適な逆再生ディレイサウンド。ディレイタイムを合わせると効果的。Octave、Comp+ODはお好みで。	FollowMyLD	単音メロディにベースシンセが重なるサウンド。OverDriveのオン/オフでサウンドにアクセントを。
	53	New Phase	コードトーン主体のメロディによく合うクールなサウンド。PhaseDlyをオフにすれば、ブルージーなリズムトーンに。	The End	コードをアルペジオ弾きしている中に、微妙な弦のハーモニーが見え隠れするサウンド。ギターとチャイムが合体したようなサウンド。	Rude Talkr	遠くから聴こえてくる声のようなイメージの捻じれるようなリードトーン。
Kiko Loureiro	54	MatchVibe	MATCH 30によるクラシック・ロックトーン。OverDriveをオンでリード、Vibratoをオンにしてバッキング。	Revolving	ローエンドの美しいヘヴィサウンド。リフに最適。ブースターとディレイも使用可能。モダンメタルスタイルのソロにも最適。	Livid	コーラスと2基のディレイを使用したアルペジオ奏法やコード弾きに最適な広がりをプラスするクリーンサウンド。
	55	Metallic	真のヘヴィメタル・リフサウンド。ブギーアンプとノイズゲートを使用。往年のMetallicaスタイル。	Robot	SeqFLTRをフィーチャーした持続音系エフェクト。オーバーダブやパッド系サウンドとして効果を発揮。	Talk Dirt	この上なくダーティでヘヴィなサウンド。ZペダルでPedalCryをコントロールしてトークボックスの雰囲気を演出可能。
	56	ValleyRock	80年代ヘヴィロックサウンド。フランジャーとディレイをプラスすればヴァン・ヘイレンサウンドに。	Indiedrive	2タイプのディレイを使用したインディーロックサウンド。それぞれのディレイのオン/オフでサウンドにバリエーションをプラス。	Aut-o-mtc	クリーントーンによる、ピッキングのニュアンスで変化を付けられるオートワウサウンド。
	57	Tap deep	コンプがかかったクリーントーン。スタンリー・ジョーダン風のコードタッピングやアルペジオ、カッティングなど幅広いプレイに。	PsychClass	ブルージーなクランチサウンドにモジュレーションエフェクトを加えたクラシックなサイコロックサウンド。	MetallicCh	薄めにかかるコーラスが広がり感を演出するモダンヘヴィサウンド。
	58	Progressng	左右に広がるモジュレーションディレイが効果的な速弾き向けプログレッシブメタル用ソロトーン。	Class A	アメリカンクラシックサウンド。ブルースロック、クラシックロックに最適。	Mr Lord	オルガンプレイヤーのようなコードワークでギタリストに新たなアプローチが。
	59	BoomingRff	ディレイの派手なリフ向けサウンド。ディレイタイムに合わせてプレイ。	Desplugado	アコースティック・シミュレーター。コーラスで豊かな広がり感をプラス。	OctReason	ベースラインにも適したファンクサウンド。アイディア次第でギタープレイに新たな展開が。
	60	Mr.Moore	ゲイリー・ムーアに捧げる極上のマーシャルサウンド。	CuttingEdg	ミッドを強調してピッキングアタックを前面に押し出したリードトーン。	Enfermo	Boosterを使用したベヴィロックトーン。リードサウンドを極限にまでブースト。
	61	RiffReflec	EarlyRefでリフにさらなるパワーをプラス。	80's High	ハイゲインにモジュレーションを加えた、80年代のラックエフェクトサウンド。Zペダルでコーラスとフランジャーをコントロール。	7 mirrors	謎多きギターマスター、アラン・ホールズワースに捧げるパッチ。
	62	Force One	クラシックアメリカン・ビンテージサウンド。	Organ Lead	Hammond C3のエミュレーション。ソロプレイにニューテイストを。	Indie Trip	クランチとディレイを組み合わせた典型的ポップロックサウンド。コード弾きにも単音弾きにも合う万能派。
	63	Clairvoyanc	クリーンからクランチまでドライブが可変するサウンドにモジュレーションをプラス。Zペダルでドライブをコントロール。	MessiahTap	タッピングに最適。ディレイタイムに合わせてプレイ。	Orion	モダン・スラッシュメタル・トーン。エクストリームリフ専用。
	64	PurpleSky	伝説のファズサウンド。ペンタトニックでフレーズを弾けば、あの時代へタイムトラベル。	Whispering	ExciterとStereoDlyによるピュアサウンド。	HolyShift	ピッチシフターをフィーチャーしたサウンド。ソロに最適。Zペダルでピッチをコントロール。
	65	Puff Muff	言わずと知れたマフ・ディストーションによるファジーサウンド。インディーロックや60年代サイケデリック・ロックに最適。	Tap Dance	飛び交うようなディレイでクリエイティビティに火花を。クリーントーンでのアルペジオやタッピングに最適。	FullBlast	ワウとピッチシフターを同時に使用したヘヴィメタルトーン。エフェクトの組み合わせで新たな発見が。
	66	The ZOO	トークボックスのシミュレーションサウンド。一風変わったリフやソロで効果を発揮。	Cannonball	フランジャーとディレイの絶妙なバランスによるヴァン・ヘイレンサウンド。	Chicken	カントリースタイルのトーン。ハイブリッドピッキング、チキンピッキング、スラッピングでプレイ。
Rob Caggiano	67	Honeydrip	単音メロディなど、リードプレイに最適な万能トーン。	Han Solo	SpringとAnalogDlyがフレーズによく絡むクールで何にでも使用できる万能リードトーン。	Bohemian	エディ・ブリケル&ニューボヘミアンズのヒット曲「What I Am」で使われたサウンドをシミュレート。
	68	Darkness	GreatMuffとOctaveを使用してディープで悪魔的なダークサウンドを演出。	Psionic	T Scream、SeqFLTR、TheVibe、Z Bottomを使用。まさにクレイジーサウンドそのもの。	Juicy	Z Dream、Resonance、DirtyGate、Roomを使用したリードプレイに最適なトーン。ウォーム&ジューシー。
	69	Orbital	オープンコードを白玉で弾くと効果的なSlowATTCKを使用したスペーシーサウンド。	Space Lead	Comp+OD、Exciter、FilterDlyによるスペーシーなリードトーン。	Blue Glass	コード弾きでサウンドが微妙に揺らめく、80年代のラッシュを思わせるクールで深みのあるクリーンサウンド。
	70	Broken	通常のギタートーンを引き立てるためのギミックとして効果的なブロークンサウンド。	The Nerve	ユニークなトーナリティの不思議系リードサウンド。ロック/フュージョンでの使用に最適だが、アイディア次第で異次元へ直行。	It's Alive	ギターの音程によって、人声のようなサウンドになるソロ向けキラーサウンド。
	71	Rear View	スタッカートなコードワークに最適なトリッキーサウンド。	Tropicana	TANGERINEのアンプサウンドをフィーチャーしたリードトーン。	Lush Drunk	MATCH 30、Room、M-Filter、TapeEchoを使用した、フュージョンのコードワーク用クリーンサウンド。
	72	Thrash Em	説明不要の王道スラッシュサウンド。	Anger Sync	Exciter、DZ DRIVE、ZNR、Slicerを使用。切り刻まれたようなクールなサウンド。	Flunky	VinFLNGR、M-Filter、VX COMBO、Springを使用したユニークかつ応用範囲の広いファンクサウンド。
	73	Zipper	強烈に反抗的なファズサウンド。Airによりサウンドに深みをプラス。	Running	Phaser、Delay、HW STACK、Roomを使用。Pink Floydの「Run Like Hell」サウンド。	Solottery	BG CRUNCHを使用したスムーズでコンプの利いたソロサウンド。AnalogDlyがサウンドに程良い暖かみをプラス。
	74	Creeper	不気味で恐怖を感じるサウンド。アンプでの使用に最適。	Mrs. Clean	Z Clean、FD COMBO、Cho+Rev、TapeEchoを使用し、ユニークなひねりを利かせたクリーンサウンド。	Lil Mac	Z Neos、FD COMBO、ZNR、Roomを使用した軽めのクランチサウンド。
	75	Burnin'	ピッキングへの反応が良い、燃え上がるように深く歪んだサウンド。	Warmth	Z Clean、MATCH 30、Spring、OptCompを使用した軽く歪んだ、非常に暖かみのあるサウンド。	The Point	クレイジーでミッドレンジが特徴的なリードトーン。サウンドにパンチが欲しい時に最適。
	76	Fatso	Octaveをフィーチャーした非常に奇妙なサウンド。邪悪でダークでダーティ。そして何よりこの音の太さ!	The Brat	形容不能サウンド。まるで言うことを聞かない子供のようなサウンド。	Weeds	fCycle、Z Dream、BG CRUNCH、EarlyRefを使用した繊細かつユニークなソロ/リード向けサウンド。
	77	Fat Cat	奇妙なネコの鳴き声のようなサウンド。	CrossEye	単音のメロディやソロ、あるいはエフェクト的な使用に最適。WarpPhase、RingMod等をオフした時の変化に要注目。	Heavy D	Z Bottom、BG DRIVEを使用したドロップDチューニング向けヘヴィトーン。
	78	Classic	クラシックロックの雰囲気たっぷりのサウンド。アンプでの使用が最適。	Dreams	FLG+VCho、Z Clean、FD COMBO、RackComp、FilterDlyを使用した濃密なクリーンサウンド。	Madness	SeqFLTRとM-Filterを使用したそのサウンドは、まさにマッドネス。
	79	Proverbs	広がり感のあるディストーションサウンド。Zペダルでリバーブの長さをコントロール。	Chopper	Tremolo、SlowFLTRを使用したチョッパーサウンド。Zペダルでモジュレーションをコントロール。	Wood	Governor、M Comp、DELUXE-Rを使用したウッディなドライブ・トーン。Cryにより人声のような雰囲気を演出。
Mike Orlando	80	AutoDrive	広がり感がある歪んだオートワウサウンド。リードに最適。Zペダルでコーラスとリバーブをコントロール。	AutoScream	AutoWah、Dist+を使用した、深い歪みのオートワウ・リードソロサウンド。Zペダル右方向でゲインをコントロール。	XtremeWah	スペーシーでディストーションのかかったオートワウサウンド。Zペダルでディレイのフィードバックをコントロール。
	81	HeavyMedal	激しい歪みのヘヴィメタル/ロックサウンド。リズムにもリードにも最適。	MetaSynCor	シンセオクターブと派手なディレイによるビッグなサウンド。Zペダルでゲイン、シンセ、コーラスをコントロール。	WashedAway	ExtremeDSを使用したハイゲインリードサウンド。Zペダルでゲイン、リバーブをコントロール。
	82	TastyTang	クラシックなハードロック向きオーバードライブサウンド。Zペダルでディレイをコントロール。	StackedUp	クラシックなブリティッシュロック・トーン。Zペダルでディレイ、ゲイン、リバーブをコントロール。	HighWatt	HW STACKを使用したドライでナチュラルなブリティッシュロック・トーン。リズムにもソロにも最適な万能サウンド。
	83	AngelSky	コード弾きに最適な張りのあるアコースティックサウンド。Zペダルでリバーブ、コーラス、ディレイのエフェクト量をコントロール。	AngelFaze	アコースティックサウンドに美しいフェイズがかかったようなトーンをプラス。Zペダルで空間系のエフェクト量をコントロール。	Eds Thang	大聖堂のような濃密なリバーブサウンド。奥行きを多様に演出できる典型的エド風サウンド。
	84	CountryDrt	スラップバックディレイを加えたモダンカントリーに最適なオーバードライブサウンド。Zペダルでソロ時のゲインをコントロール。	KernelLee	ライトな歪みにスラップバックエコーが加わったクラシックなカントリーサウンド。フィンガーピッキングやソロに最適。	MrGovenor	Governorを使用したロック向きオーバードライブサウンド。Zペダルでディレイとリバーブをコントロール。
	85	Echo2Marsh	広大な広がりを持つオーバードライブ・サウンド。伸びのあるソロパッセージに最適。Zペダルで複数のエフェクトをコントロール。	PitchedOut	トリッキーなソロに最適なクレイジーなピッチトランスポーズサウンド。Zペダルでピッチエフェクトの量をコントロール。	Trevor`	Springと2基のHPSをプラスしたディストーションサウンド。イエスのようなソロに最適。
	86	Open Wah!	ソロやコードワークに最適なCryエフェクトサウンド。Zペダルで複数のエフェクトをコントロール。	AcoustiWah	クリーンでアコースティックなワウトーンに、広がり感をプラス。ソロやコードパッセージに最適。Zペダルで空間系をコントロール。	SteelFilta	SeqFLTRを使用したコード感のあるフレーズに最適なエフェクト。ZペダルでEarlyRefのバランスをコントロール。
	87	CaptCrunch	Squeakを使用したロック向けリズム&ソロトーン。Zペダルでゲインをコントロール。	CrunchFaze	Comp+Phsrによる濃密なモジュレーションをプラスしたロックサウンド。ソロやクランチサウンドでのリズムに最適。	CrunchCore	ビッグなロックサウンドに、コーラスによるワイド感をプラス。Zペダルでコーラスのミックスバランスとスピードをコントロール。
	88	CrunchEcho	3基のDelayを使用した、ワイド感の強いロック向けコーラスサウンド。Zペダルで3基のディレイのバランスをコントロール。	ChunkFlang	Zペダルで3基のFlangerをコントロールするモジュレーションサウンド。ソロやコードワークに最適。	FredFiltas	エキサイティングなフィルターエフェクトを集めたパッチ。ZペダルでRndmFLTRのバランスをコントロール。
	89	St-e-v-Ray	クラシックなSRV風ストラト・トーン。ブルージーなフレーズに最適。Zペダルでブースターのゲインをコントロール。	SRVeeTrem	クラシックなSRVストラトトーンに、ブルージーなトレモロ/ビブラートをプラス。Zペダルでスピードをコントロール。	StevieWah	3基のCryを使用したブルージーなトーン。3基それぞれ異なるタイプのワウを演出。Zペダルで3基のCryをコントロール。
	90	BigBottom	ローエンドが雷のように唸るようなサウンド。ソロや特殊なフレーズに最適。ZペダルでOctaveとBGN DRIVEをコントロール。	DelayDream	クリーンでディレイをたっぷり利かせたサウンド。ZペダルでStereoDlyのバランスとフィードバックをコントロール。	ZBottmWahs	2基のWAH100、PedalVxと異なるワウエフェクトを同時に使った鋭いドライブサウンド。ソロプレイに最適。
	91	ScreamnWah	叫ぶようなヘヴィメタルトーン。プレイやシチュエーションに合わせて3基のペダルワウをチョイス。	WoundedBee	非常にタイトで歪んだロックトーンに、まとわりつくようなスラップバックディレイをプラス。	YouGotMe	エドワード風ハードロックトーン。フランジャーのうねりがソロプレイにさらなる迫力をプラス。リズムプレイにも最適。
	92	DreamScape	ピッチが変化したディレイを散りばめたクリーンフィルターサウンド。トリッキーなプレイやギター単体でのプレイに最適。	BluesyFaze	B-BREAKERに3基のフェイザーを組み合わせることが可能。ZペダルでWarpPhaseをコントロール。	VxFaze	PhaseDlyを使ったロックサウンド。ZペダルでPhaseDlyのバランスとフィードバックをコントロール。
SFX	93	TremGun	Slicerによって作り出される激しいマシンガン・トレモロ。Zペダルの右方向でトレモロバランスをコントロール。	FMD	ピッキングに反応するフィルターに、モジュレーションとステレオディレイで広がりを加えた白玉コード向きのサウンド。	BrokenRD	BitCrushを使用した、壊れたラジオのようなダーティなファズ・サウンド。
	94	PAD	全音符や二分音符など大きめな音符でコードを弾くだけで良質なPADサウンドが得られます。	Ringie!!!	RingModのフリーケンシーと歪みをペダルでコントロールします。サイケデリックサウンド!	3rdWorld	Cメジャー・スケールにあわせて3度下のハーモニーが加わる1本のギターとは思えない厚みと奥行きのサウンド。
	95	FilterCLN	M-Filterがピッキングの強弱にゆっくり反応するクリーン・サウンド。カッティングやアルペジオなどのコードプレイで効果を発揮します。	Radio	部屋の片隅に置いてある小さなラジオから聞こえてくる割れたギターサウンド。	Step-UP	単音又はパワーコードを短めに切って弾いて下さい。音が回りながら登って行きます。音を長く延ばすと不思議なトーンを奏でます。
	96	PDLFL	Zペダルでフランジャーをコントロールする、アグレッシブで破壊的なサウンド。	PedalRing	ZペダルでRingModを自在に操るパッチ。左右でフリケンシー、上下でバランスをコントロール。	Atom	ピッチ・ディレイの音程を2度に設定することにより、ホールトーン・サウンドを再現。
	97	FunkBass!	MonoSynthとCryを使用したファンク・ベースサウンド!	Theremin	テルミンの不思議なサウンドをMonoSynthを使ってシミュレート。アームでピッチを大きく動かすとよりリアルになる。	Devil +++	Zペダルを操作することで悪魔が騒ぎ出す。ピッチのデフォルトは踏み込んだ状態。
	98	TaurusBS	ムーグのタウラス・ベースをイメージしたパッチ。パラメトリックEQで重低音をブーストし、ピッチシフターで厚みを加えている。	Cascading	PitchDlyにより滝が階段状に流れるような雰囲気を演出。Zペダルでピッチをコントロール。	PlayWiRazr	クレイジーでメタリックなトーン。単音でメロディを弾くと、火星から聴こえてくるような、スローで軋むようなサウンドに。
	99	be alarmed	単音又はパワーコードでロングトーンを弾いて下さい。予想しない音色に驚きます。ハイポジションでは攻撃的なメロディーを奏でます。	Step Chord	いつも弾いている曲にTAPボタンでテンポを合わせパワーコードを弾くだけで新しいアレンジが加わります。	DreamSeq	Z DreamとSeqFLTRを使ったSFXサウンド。Zペダル横方向でピッチが変わります。

G5 Guitar Effects & Amp Simulator

このパッチリストに記載されている会社名、製品名などは全て各社の所有する商号、商標であり、(株)ズームとは関係ありません。
全ての製品名、説明は、本機の開発中に参考とした製品を特定するために使用しました。